



2024年度 後期
学生による授業改善アンケート集計結果

日本赤十字看護大学 さいたま看護学部

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	3
2. 授業改善アンケート質問項目一覧	【演習】	4
3. 授業改善アンケート質問項目一覧	【実習】	5
4. 授業改善アンケート結果	【講義－全体】	6
5. 授業改善アンケート結果	【講義－科目別】	7
6. 教員からのコメント一覧	【講義】	48
7. 授業改善アンケート結果	【演習－全体】	56
8. 授業改善アンケート結果	【演習－科目別】	57
9. 教員からのコメント一覧	【演習】	69
10. 授業改善アンケート結果	【実習－全体】	71
11. 授業改善アンケート結果	【実習－科目別】	72
12. 教員からのコメント一覧	【実習】	90

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	この授業は自分にとって価値があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	対面：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa：教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	対面：授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom：授業の進行速度は適切だった。 Glexa：授業の構成及び内容量は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	対面：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa：教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私の授業への出席率は、(5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割以下)だった。	5(9割以上)、4(8～7割程度)、3(6～5割程度)、2(4割程度)、1(3割以下)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
16	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

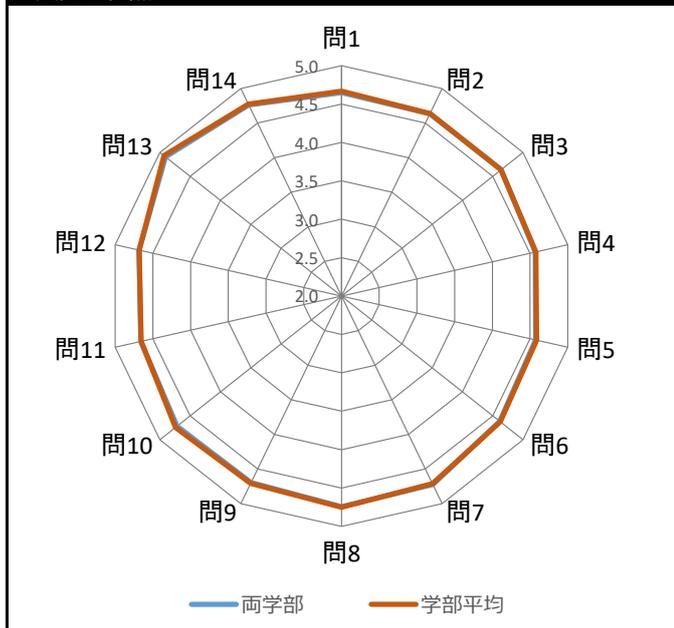
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

学部名	さいたま看護学部		履修者数	2636	回答率	
			紙	2117	80%	80%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing distribution of responses for Q1]						4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q2]						4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q3]						4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q4]						4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q5]						4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q6]						4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing distribution of responses for Q7]						4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q8]						4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q9]						4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q10]						4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q11]						4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing distribution of responses for Q12]						4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q13]						4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing distribution of responses for Q14]						4.78	4.76
問1~14全問平均								4.69	4.68

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

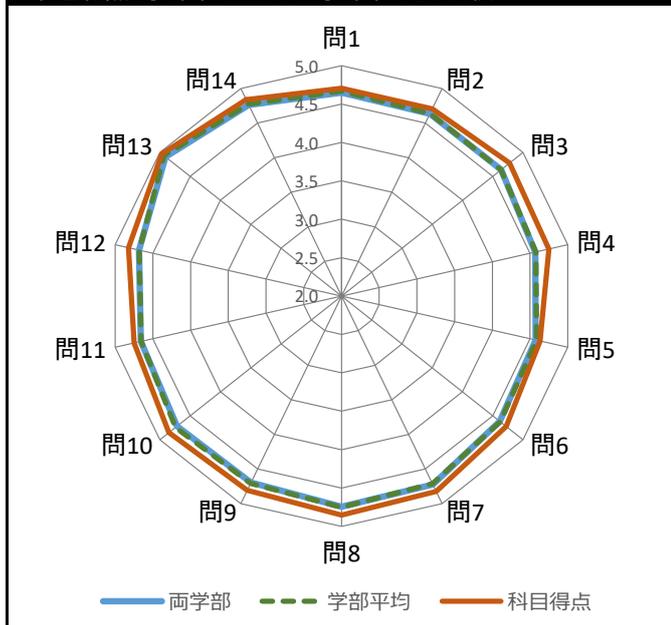
<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	生命倫理	[2B0010]	履修者数	84	回答率	
教員名	筒井 一穂		紙	68	81.0%	81.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.71	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.71	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.78	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.75	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.63	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.72	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.82	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.85	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.81	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.85	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.75	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.82	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree']						4.97	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.84	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.79	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

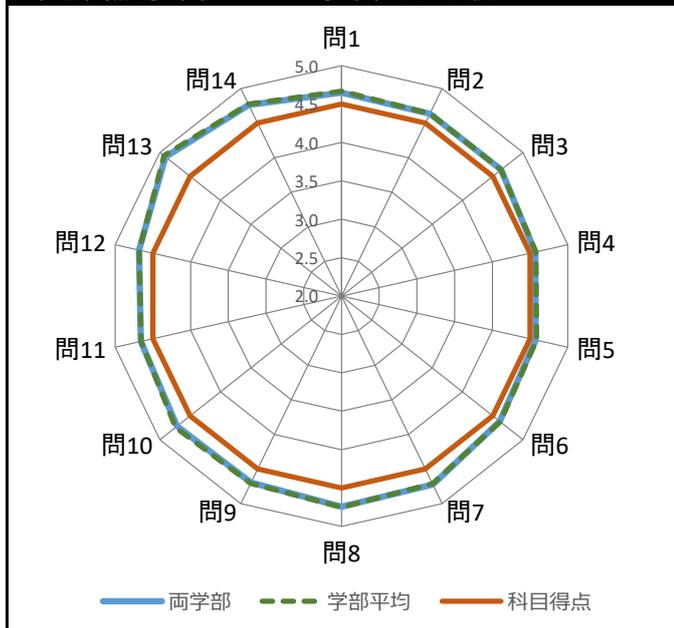
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	哲学と倫理	[2B0020]	履修者数	3	回答率	
教員名	筒井 一穂		回答数	紙	2	66.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					66.7%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 1 response for 'strongly agree' and 1 for 'agree']						4.50	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.50	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

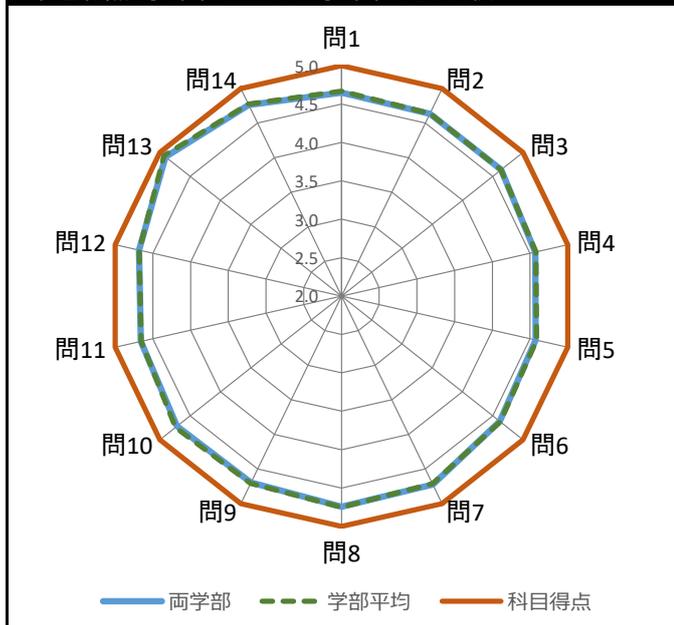
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	教育学概論	[2B0050]	履修者数	6	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回答数	紙	6	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	6						5.00	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	6						5.00	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	6						5.00	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	6						5.00	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	6						5.00	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	6						5.00	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	6						5.00	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	6						5.00	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	6						5.00	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	6						5.00	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	6						5.00	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	6						5.00	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	6						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	6						5.00	4.78	4.76
問1~14全問平均								5.00	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

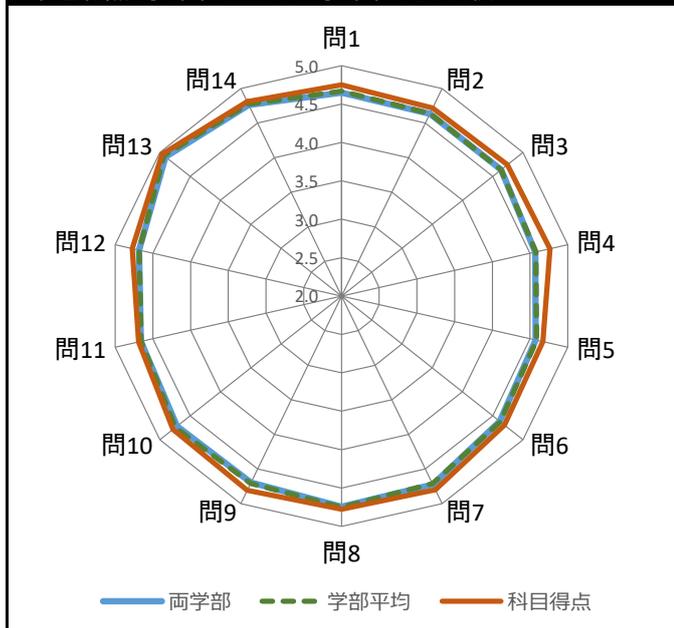
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	身体運動理論	[2B0070]	履修者数	90	回答率	
教員名	八十島 崇		回 紙	85	94.4%	94.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 63% blue, 21% green, 4% yellow]						4.75	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 61% blue, 24% green, 15% yellow]						4.72	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 63% blue, 22% green, 15% yellow]						4.74	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 66% blue, 18% green, 16% yellow]						4.76	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 61% blue, 20% green, 19% yellow]						4.67	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 61% blue, 22% green, 17% yellow]						4.69	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 68% blue, 17% green, 15% yellow]						4.80	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 66% blue, 19% green, 15% yellow]						4.78	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 68% blue, 16% green, 16% yellow]						4.81	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 66% blue, 18% green, 16% yellow]						4.79	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 60% blue, 22% green, 18% yellow]						4.69	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 65% blue, 19% green, 16% yellow]						4.77	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 81% blue, 3% green, 16% yellow]						4.96	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 68% blue, 16% green, 16% yellow]						4.81	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.77	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

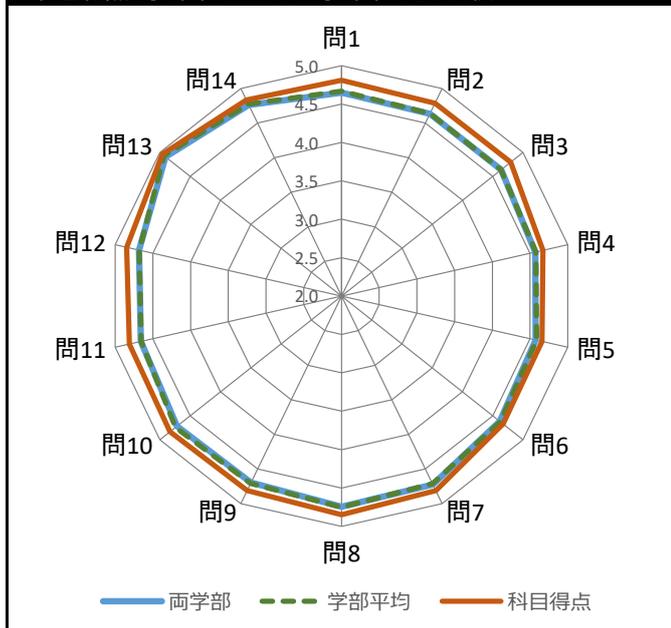
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	社会学概論	[2C0010]	履修者数	92	回答率	
教員名	鷹田 佳典		紙	79	85.9%	85.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 66% blue, 11% green, 23% yellow]						4.81	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 66% blue, 9% green, 25% yellow]						4.78	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 64% blue, 14% green, 22% yellow]						4.80	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 57% blue, 18% green, 25% yellow]						4.67	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 59% blue, 13% green, 28% yellow]						4.66	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 57% blue, 18% green, 25% yellow]						4.67	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 66% blue, 11% green, 23% yellow]						4.81	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 68% blue, 10% green, 22% yellow]						4.85	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 65% blue, 13% green, 22% yellow]						4.81	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 67% blue, 11% green, 22% yellow]						4.84	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 65% blue, 13% green, 22% yellow]						4.81	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 68% blue, 10% green, 22% yellow]						4.85	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 76% blue, 3% green, 21% yellow]						4.96	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 66% blue, 13% green, 21% yellow]						4.84	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.80	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

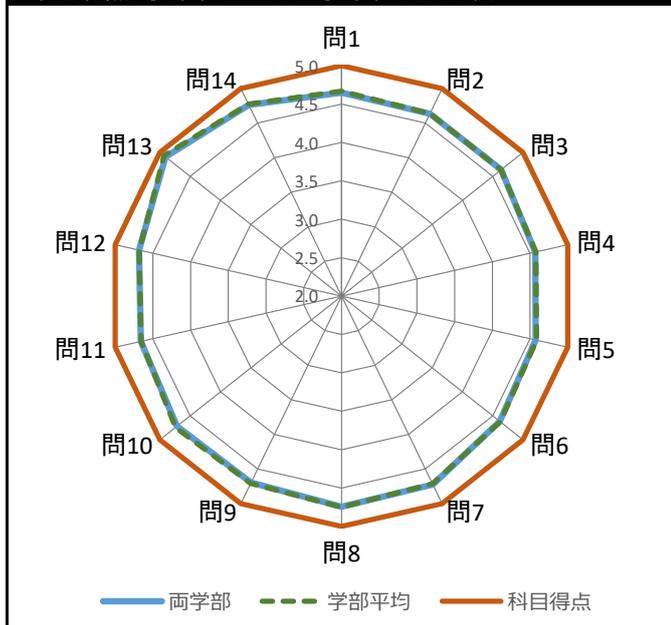
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	臨床社会学	[2C0020]	履修者数	4	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回答数	紙	4	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					100.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4						5.00	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4						5.00	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4						5.00	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	4						5.00	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4						5.00	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	4						5.00	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4						5.00	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4						5.00	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4						5.00	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	4						5.00	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4						5.00	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4						5.00	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4						5.00	4.78	4.76
問1~14全問平均								5.00	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

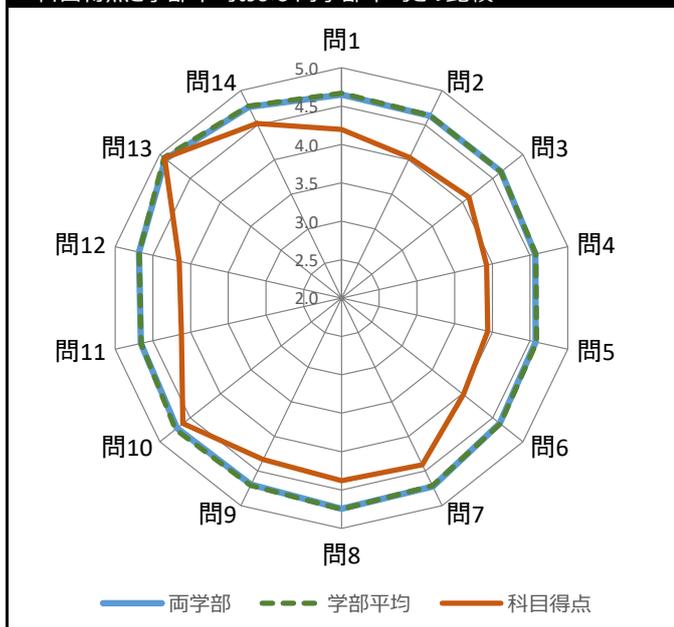
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	日本国憲法	[2C0040]	履修者数	87	回答率	
教員名	望月 穂貴		回 紙	66	75.9%	75.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.20	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.03	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.11	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						3.92	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						3.94	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.02	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.41	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.38	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.33	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.62	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.12	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.15	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.92	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.52	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.26	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

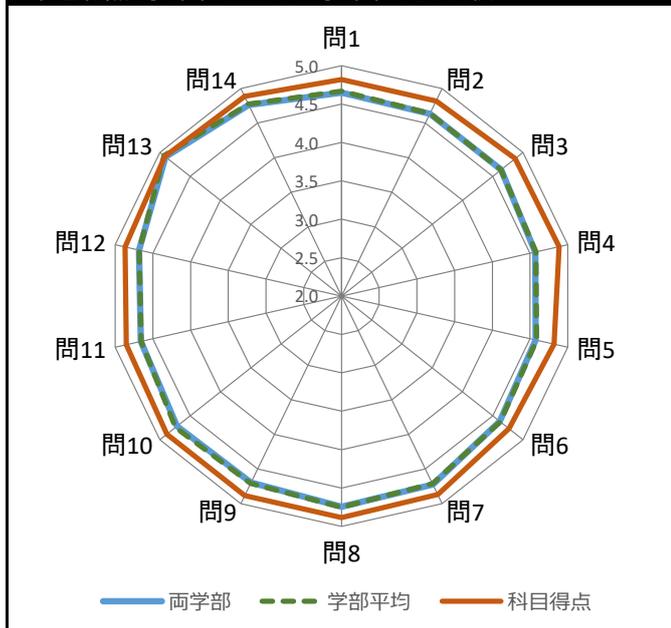
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	生活環境論	[2C0050]	履修者数	84	回答率	
教員名	永井 健太		回答数	紙	61	72.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
72.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 50% blue, 11% green]						4.82	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 50% blue, 11% green]						4.82	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 53% blue, 8% green]						4.87	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 54% blue, 7% green]						4.89	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 50% blue, 11% green]						4.82	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 47% blue, 14% green]						4.77	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 53% blue, 8% green]						4.87	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 54% blue, 7% green]						4.89	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 54% blue, 7% green]						4.89	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 54% blue, 7% green]						4.89	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 53% blue, 7% green]						4.85	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 53% blue, 8% green]						4.87	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 57% blue, 3% green]						4.92	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 54% blue, 7% green]						4.89	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.86	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

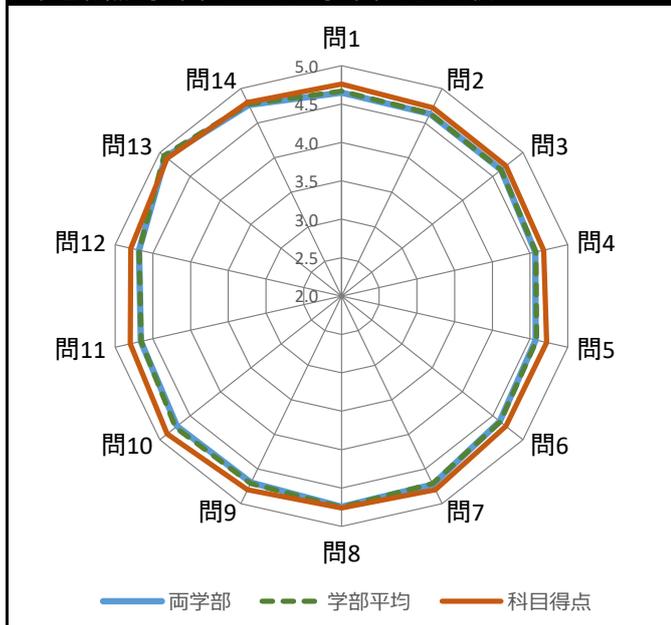
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	数学	[2D0010]	履修者数	26	回答率	
教員名	松原 和樹		紙	25	96.2%	96.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 4 '5' responses]						1	4.76	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 19 '4' responses and 5 '5' responses]						1	4.72	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 19 '4' responses and 5 '5' responses]						1	4.72	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 19 '4' responses and 4 '5' responses]						2	4.68	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 19 '4' responses and 5 '5' responses]						1	4.72	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 3 '5' responses]						2	4.72	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						1	4.80	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 20 '4' responses and 4 '5' responses]						1	4.76	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						1	4.80	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 22 '4' responses and 3 '5' responses]						3	4.88	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						1	4.80	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 20 '4' responses, 3 '5' responses, and 1 '1' response]						11	4.79	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 22 '4' responses and 3 '5' responses]						3	4.88	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 21 '4' responses and 3 '5' responses]						1	4.80	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.77	4.69	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

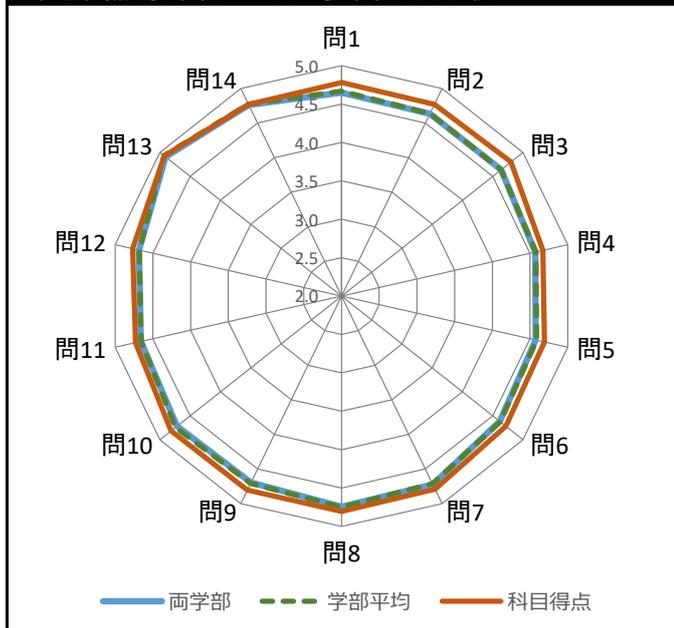
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	情報学概論	[2E0010]	履修者数	90	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回 紙	82	91.1%	91.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.78	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.77	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.80	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.67	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.69	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.72	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.79	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.80	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.80	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 67% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.82	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.73	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.77	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree' and 6% 'Disagree']						4.93	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.77	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.77	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

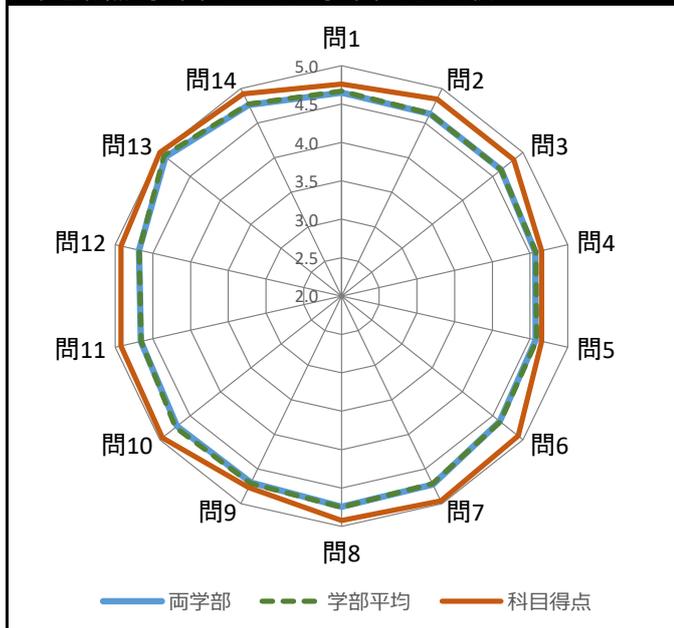
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	情報科学	[2E0020]	履修者数	29	回答率	
教員名	松原 和樹		回 紙	26	89.7%	89.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 19 blue, 6 green, 1 yellow]						4.76	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 22 blue, 4 green]						4.85	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 23 blue, 2 green, 1 yellow]						4.85	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 19 blue, 5 green, 2 yellow]						4.65	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 19 blue, 6 green, 1 yellow]						4.65	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 24 blue, 2 green]						4.92	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 25 blue, 1 green]						4.96	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 24 blue, 2 green]						4.92	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 22 blue, 2 green, 2 yellow]						4.77	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 25 blue, 1 green]						4.96	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 24 blue, 2 green]						4.92	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 24 blue, 2 green]						4.92	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 26 blue]						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 24 blue, 2 green]						4.92	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.86	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

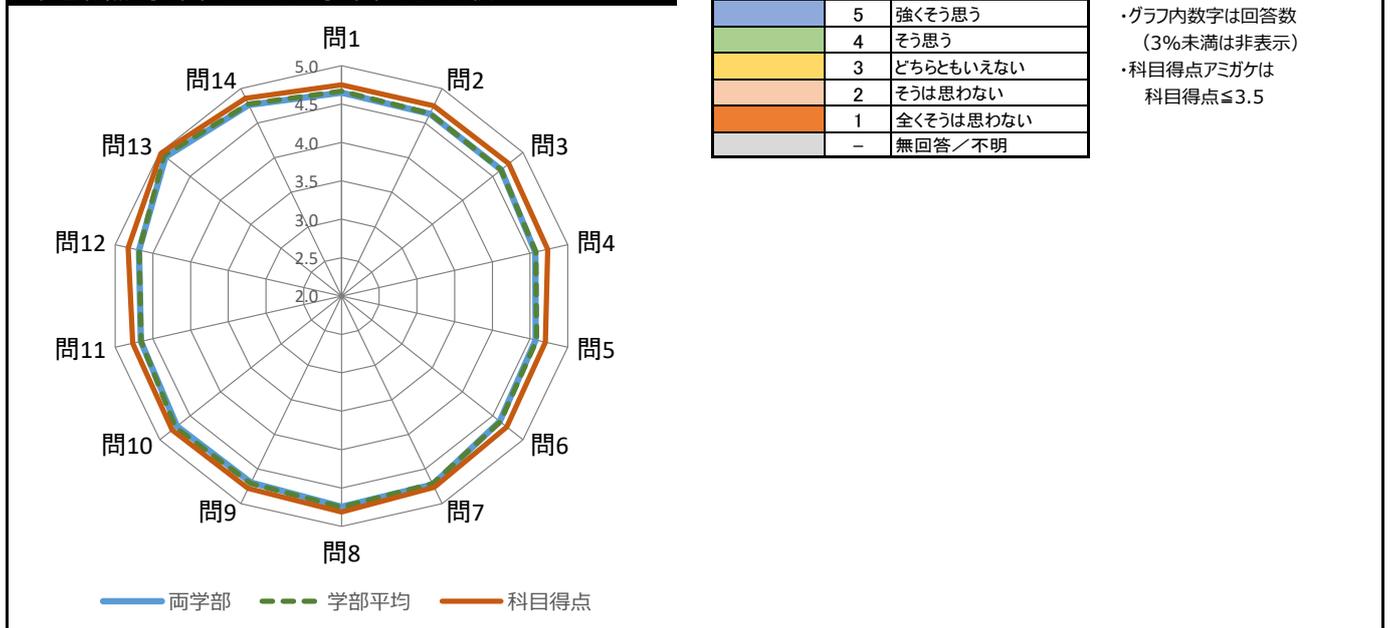
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	日本語の表現	[2F0010]	履修者数	84	回答率	
教員名	越後 敬子		回 答 数	紙	64	76.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
					76.2%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.75	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.75	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.77	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.73	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.70	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.73	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.77	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.81	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.78	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.80	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.77	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.83	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree']						4.98	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.79	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

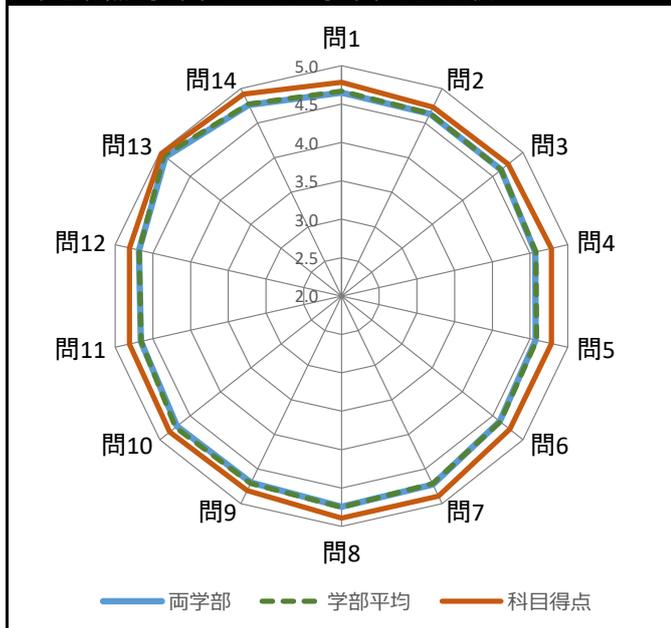


科目名	英語RW II	[2F0031]	履修者数	40	回答率	
教員名	遠藤 花子		回 紙	37	92.5%	92.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 30 responses for '役に立った' and 6 for '役に立たなかった']						4.78	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 29 responses for '効果的だった' and 6 for '効果的ではなかった' and 2 for '不明']						4.73	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 29 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.76	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 29 responses for 'わかりやすかった' and 8 for 'わかりやすくない']						4.78	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 29 responses for '興味のあるものだった' and 8 for '興味のないものだった']						4.78	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 29 responses for '価値があった' and 8 for '価値がなかった']						4.78	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 33 responses for '適切だった' and 4 for '適切ではなかった']						4.89	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 33 responses for '適切だった' and 4 for '適切ではなかった']						4.89	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 30 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.81	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 31 responses for '伝わってきた' and 6 for '伝わってこなかった']						4.84	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 30 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.81	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 30 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.81	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 36 responses for '出席率が高い' and 1 for '出席率が低い']						4.97	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 34 responses for '意欲的・積極的に取り組んだ' and 3 for '意欲的・積極的に取り組まなかった']						4.92	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.83	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

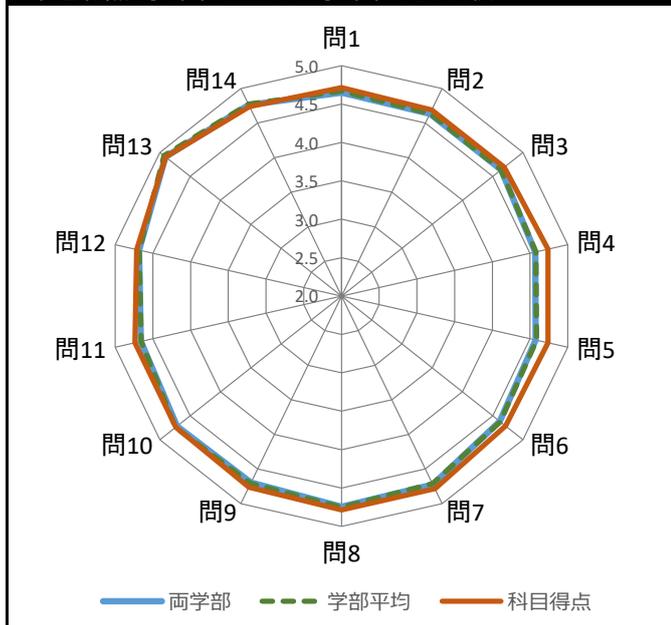
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語RW II	[2F0032]	履修者数	51	回答率	
教員名	遠藤 花子		紙	42	82.4%	82.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.71	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.69	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 29% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.69	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 31% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.74	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 31% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.74	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.71	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.79	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.79	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 32% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.76	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 31% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.74	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 31% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.74	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 30% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.71	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree' and 4% 'Agree']						4.90	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 31% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.74	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.75	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

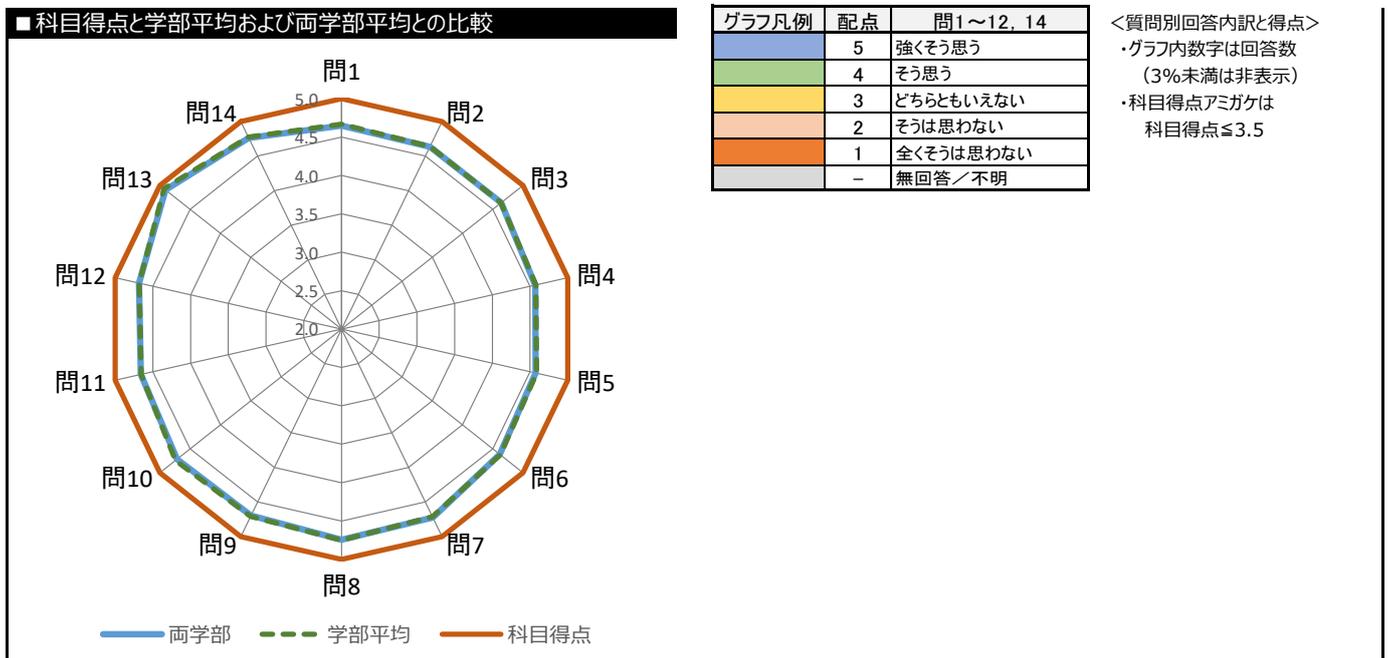
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	中国語Ⅱ	[2F0080]	履修者数	11	回答率	
教員名	王 牧		回答数	紙	11	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					100.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	11						5.00	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	11						5.00	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11						5.00	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	11						5.00	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	11						5.00	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	11						5.00	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	11						5.00	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	11						5.00	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	11						5.00	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	11						5.00	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	11						5.00	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11						5.00	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	11						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	11						5.00	4.78	4.76
問1~14全問平均								5.00	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

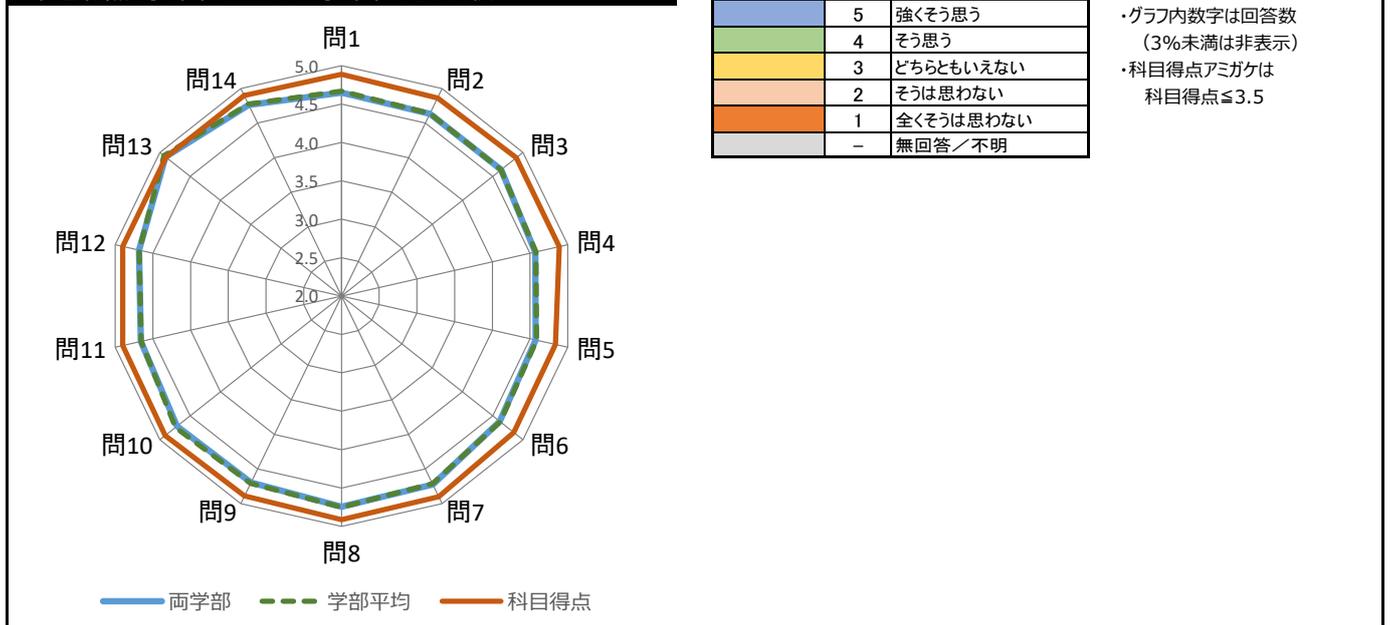


科目名	韓国語Ⅱ	[2F0100]	履修者数	84	回答率	
教員名	高 昌弘		回 紙	80	95.2%	95.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 71% blue, 9% green]						4.89	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 69% blue, 11% green]						4.86	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 71% blue, 9% green]						4.89	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 71% blue, 9% green]						4.89	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 69% blue, 10% green]						4.84	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 69% blue, 10% green]						4.85	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 72% blue, 8% green]						4.90	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 73% blue, 7% green]						4.91	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 71% blue, 9% green]						4.89	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 73% blue, 7% green]						4.91	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 72% blue, 8% green]						4.90	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 72% blue, 8% green]						4.90	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 73% blue, 6% green]						4.90	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 72% blue, 8% green]						4.90	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.89	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

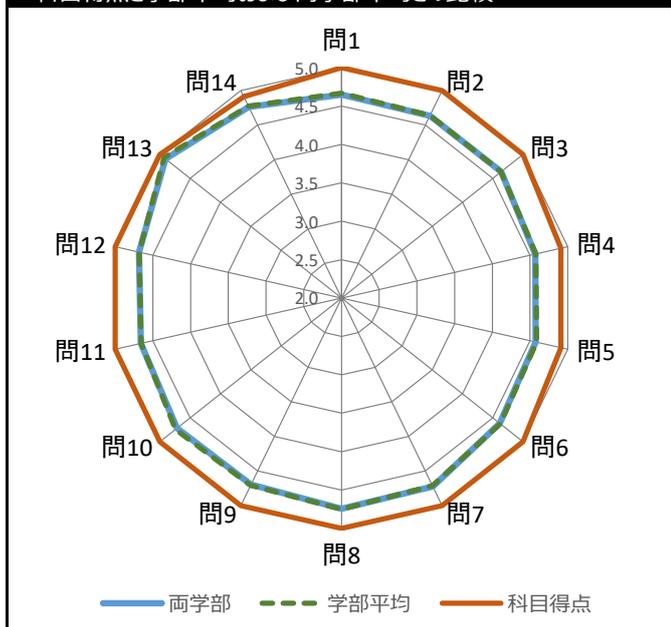


科目名	基礎ゼミⅡ	[2G0022]	履修者数	14	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回答数	紙	11	78.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
78.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	11						5.00	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	11						5.00	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11						5.00	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	10					1	4.91	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	10					1	4.91	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	11						5.00	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	11						5.00	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	11						5.00	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	11						5.00	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	11						5.00	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	11						5.00	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	11						5.00	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	11						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	10					1	4.91	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.98	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

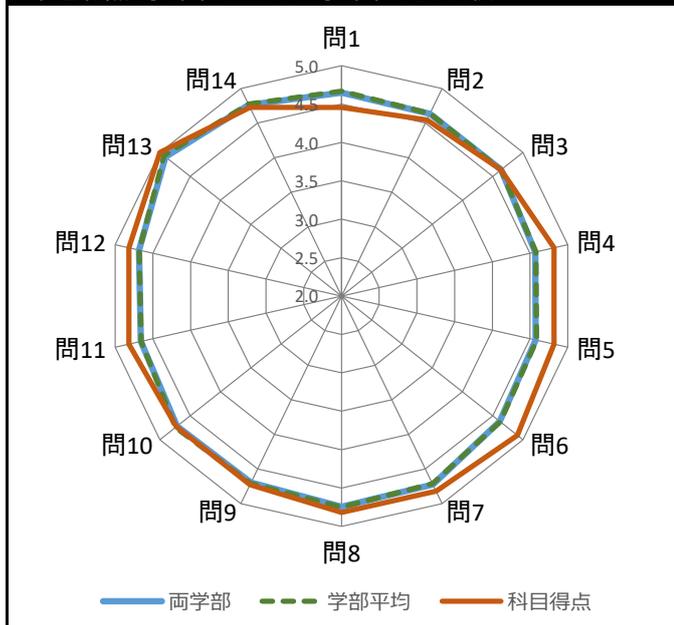
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミⅡ	[2G0025]	履修者数	12	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回 紙	11	91.7%	91.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 6 blue, 4 green, 1 orange]						4.45	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 6 blue, 5 green]						4.55	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 8 blue, 2 green, 1 orange]						4.64	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]						4.82	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]						4.82	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 10 blue, 1 green]						4.91	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]						4.82	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]						4.82	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]						4.82	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 9 blue, 2 green]						4.82	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 11 blue]						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 8 blue, 3 green]						4.73	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.76	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Orange]	3	どちらともいえない
[Light Blue]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

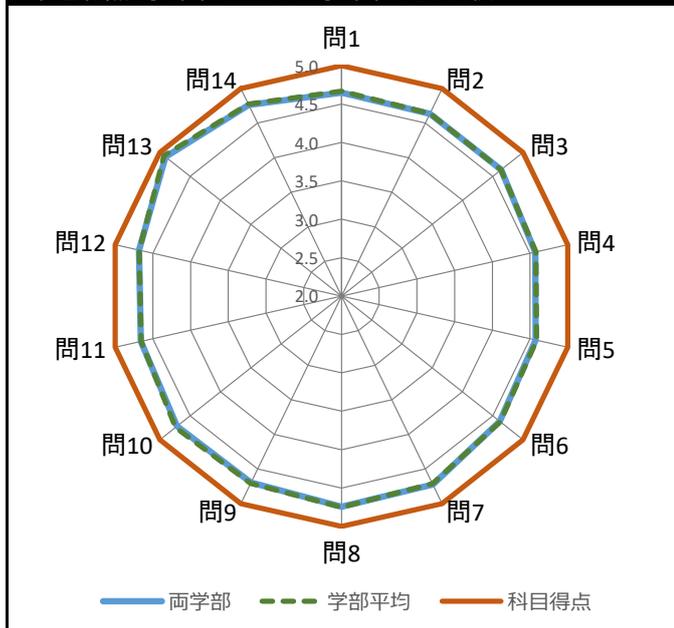
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミⅡ	[2G0027]	履修者数	14	回答率	
教員名	有賀 早苗		回答数	紙	13	92.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	13						5.00	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	13						5.00	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	13						5.00	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	13						5.00	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	13						5.00	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	13						5.00	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	13						5.00	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	13						5.00	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	13						5.00	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	13						5.00	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	13						5.00	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	13						5.00	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	13						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	13						5.00	4.78	4.76
問1~14全問平均								5.00	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

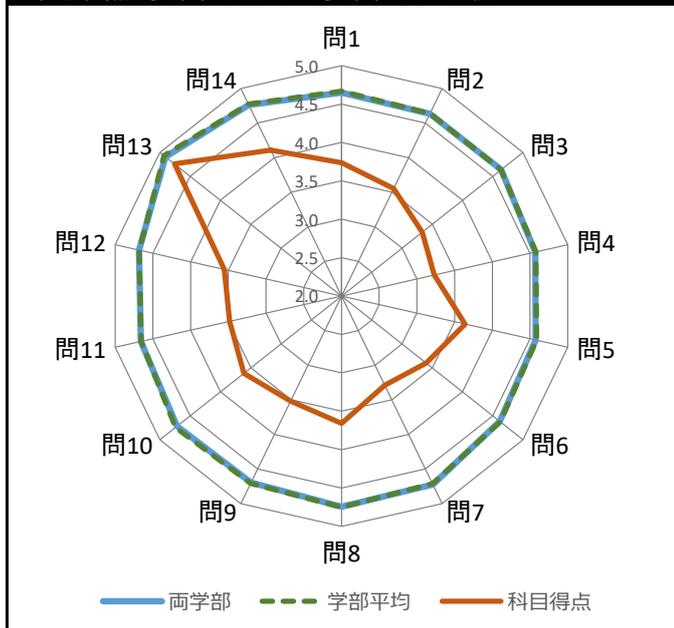
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能Ⅲ	[2H0030]	履修者数	91	回答率	
教員名	松村 秋芳		回 紙	83	91.2%	91.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	25	29	15	10	4		3.73	4.67	4.65	
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	26	20	18	12	7		3.55	4.64	4.63	
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	22	14	23	13	9		3.33	4.64	4.64	
4	授業の内容はわかりやすかった。	22	18	14	15	14		3.23	4.58	4.57	
5	授業の内容は興味のあるものだった。	26	23	20	6	8		3.64	4.59	4.57	
6	この授業は自分にとって価値があった。	23	19	19	12	10		3.40	4.62	4.62	
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	23	16	18	14	12		3.29	4.71	4.72	
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	28	20	20	6	8		3.66	4.75	4.74	
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	26	19	20	8	10		3.52	4.71	4.70	
10	教員の熱意が伝わってきた。	25	23	21	6	8		3.61	4.74	4.72	
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	24	20	20	10	9		3.48	4.65	4.66	
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	26	20	21	6	10		3.55	4.68	4.68	
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	74						33	4.76	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	39	22	16	4			4.11	4.78	4.76	
問1~14全問平均								3.63	4.69	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
■	5	強く思う
■	4	思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

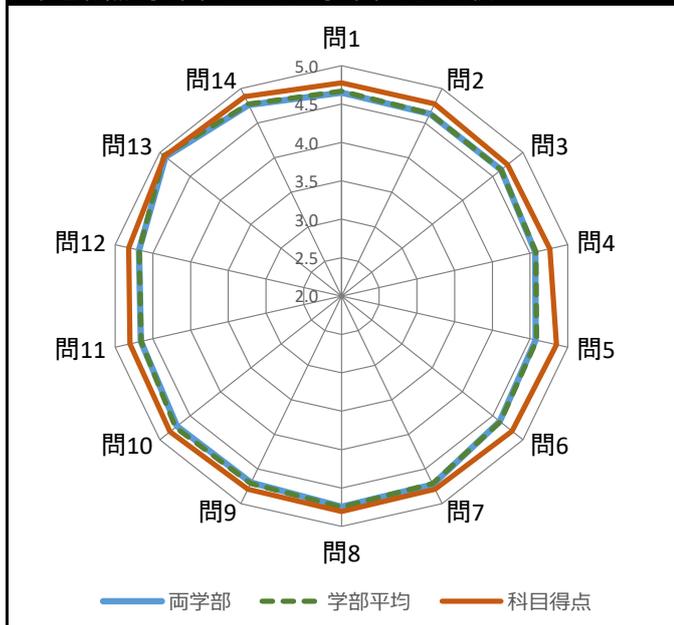
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	疾病の成り立ちと回復の促進 I	[2H0040]	履修者数	91	回答率	
教員名	白井 美穂		回答数	紙	67	73.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
73.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 52 blue, 15 green]						4.78	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 52 blue, 15 green]						4.78	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 50 blue, 17 green]						4.75	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 51 blue, 16 green]						4.76	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 57 blue, 10 green]						4.85	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 55 blue, 12 green]						4.82	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 55 blue, 11 green]						4.79	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 55 blue, 11 green]						4.81	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 55 blue, 11 green]						4.79	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 56 blue, 11 green]						4.84	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 54 blue, 13 green]						4.81	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 55 blue, 12 green]						4.82	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 62 blue, 5 green]						4.93	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 59 blue, 8 green]						4.88	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.81	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

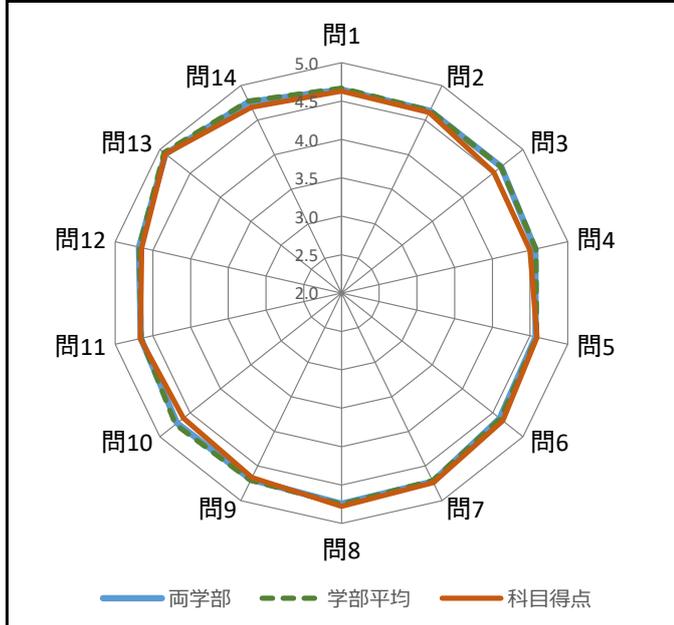
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	疾病の成り立ちと回復の促進IV	[2H0070]	履修者数	88	回答率	
教員名	白井 美穂		回 紙	54	61.4%	61.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 3% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.63	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 4% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.61	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 8% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.52	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 7% 'Disagree', 47% 'No answer/Unknown']						4.50	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 5% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.59	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.67	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 2% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.74	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree', 8% 'Agree', 2% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.78	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 4% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.67	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 6% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.61	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 4% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.67	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 5% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.65	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 2% 'Disagree', 47% 'No answer/Unknown']						4.91	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 2% 'Disagree', 46% 'No answer/Unknown']						4.69	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.66	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

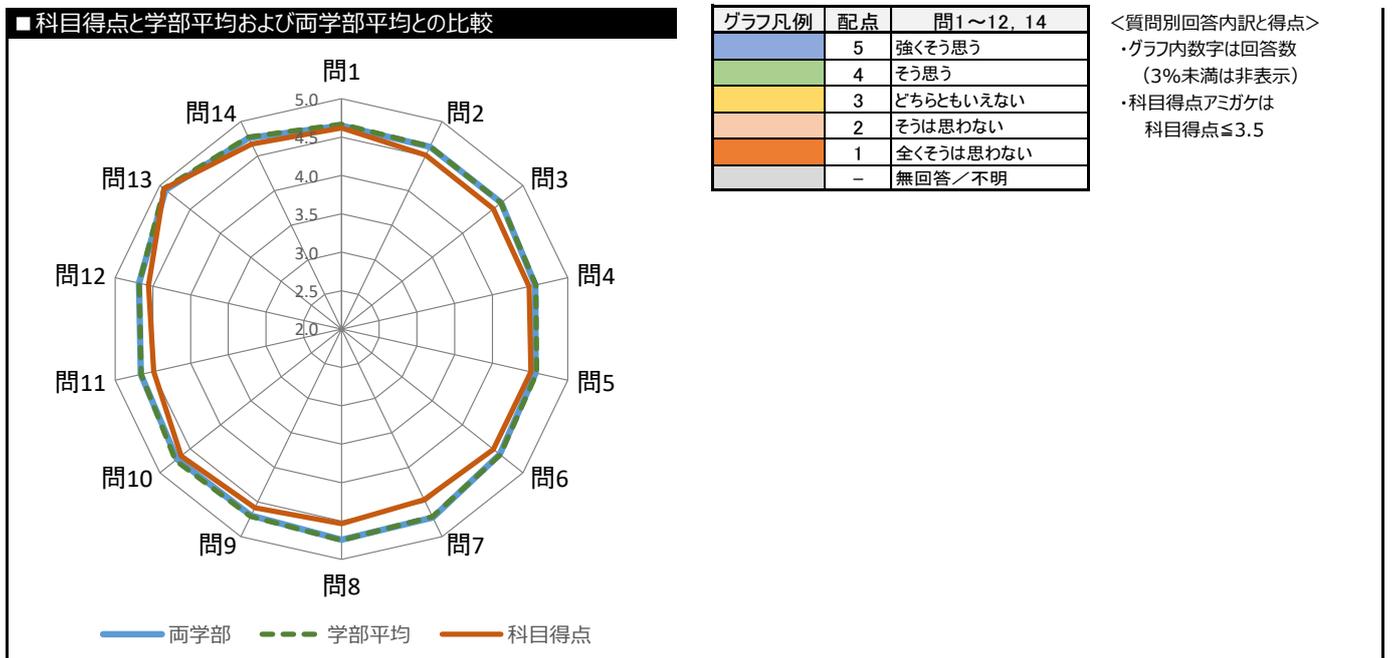
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	疾病の成り立ちと回復の促進 V	[2H0080]	履修者数	88	回答率	
教員名	白井 美穂		回答数	紙	43	48.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
48.9%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 16 for 'Somewhat']						4.62	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 23 responses for 'Yes' and 19 for 'Somewhat']						4.51	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 23 responses for 'Yes' and 19 for 'Somewhat']						4.51	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 23 responses for 'Yes' and 18 for 'Somewhat', 2 for 'No']						4.49	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 23 responses for 'Yes' and 19 for 'Somewhat']						4.51	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes' and 17 for 'Somewhat', 2 for 'No']						4.51	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes' and 15 for 'Somewhat', 4 for 'No']						4.47	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 25 responses for 'Yes' and 16 for 'Somewhat', 2 for 'No']						4.53	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 16 for 'Somewhat']						4.58	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 29 responses for 'Yes' and 13 for 'Somewhat']						4.65	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 24 responses for 'Yes' and 16 for 'Somewhat', 3 for 'No']						4.49	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 26 responses for 'Yes' and 15 for 'Somewhat', 2 for 'No']						4.56	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 40 responses for 'Yes' and 3 for 'Somewhat']						4.93	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 30 responses for 'Yes' and 12 for 'Somewhat']						4.67	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.57	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

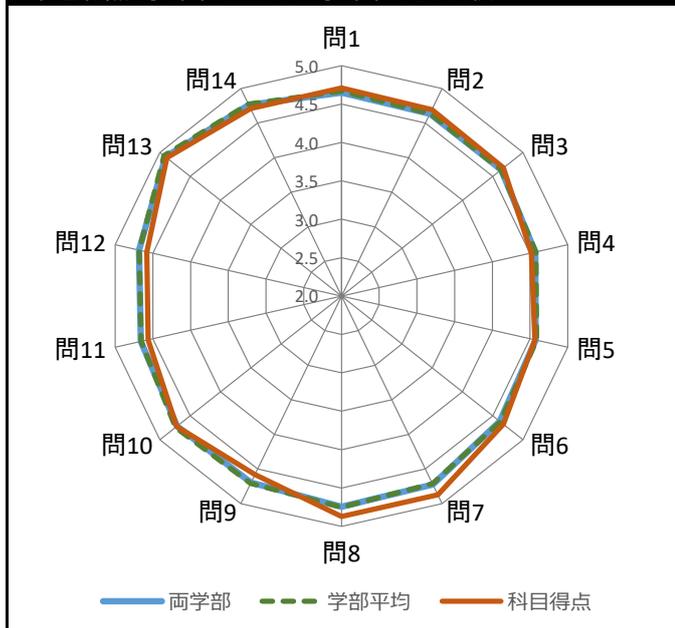


科目名	薬理学	[2H0100]	履修者数	87	回答率	
教員名	町田 充		回答数	紙	62	71.3%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
71.3%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']						4.71	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 17% 'Agree']						4.69	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.68	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.52	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.56	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 18% 'Agree']						4.68	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 8% 'Disagree']						4.87	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 6% 'Disagree']						4.87	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.58	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 2% 'Disagree']						4.73	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 8% 'Disagree']						4.56	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 8% 'Disagree']						4.58	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8割程度、3:6割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 5% 'Disagree']						4.89	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.71	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.69	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

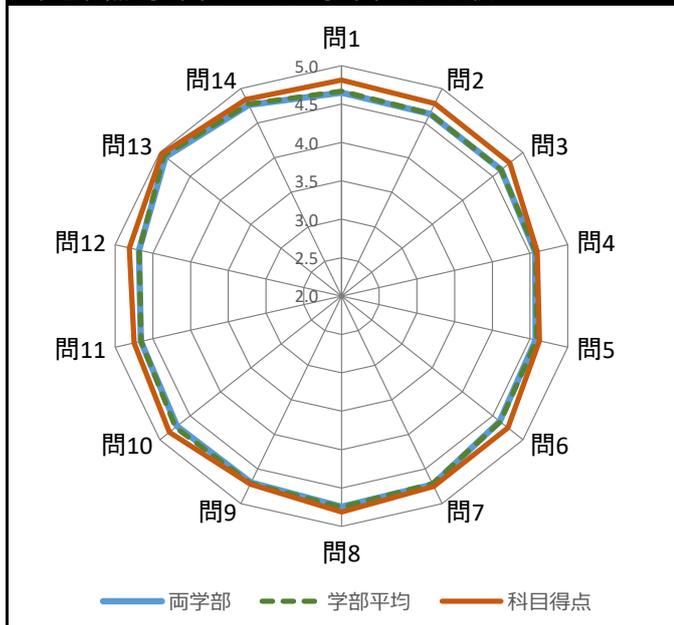
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	疫学	[2H0110]	履修者数	34	回答率	
教員名	古俣 理子		回 紙	32	94.1%	94.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 6 for 'Agree']						4.81	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree' and 7 for 'Agree']						4.78	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree' and 7 for 'Agree']						4.78	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 23 responses for 'Strongly agree', 6 for 'Agree', 2 for 'Disagree', 1 for 'Strongly disagree']						4.59	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 23 responses for 'Strongly agree', 7 for 'Agree', 1 for 'Disagree', 1 for 'Strongly disagree']						4.63	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 25 responses for 'Strongly agree' and 6 for 'Agree']						4.75	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.75	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 6 for 'Agree']						4.81	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree', 4 for 'Agree', 1 for 'Disagree', 1 for 'Strongly disagree']						4.72	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.84	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.75	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 26 responses for 'Strongly agree' and 6 for 'Agree']						4.81	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 31 responses for 'Strongly agree']						4.97	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 27 responses for 'Strongly agree' and 5 for 'Agree']						4.84	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.77	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

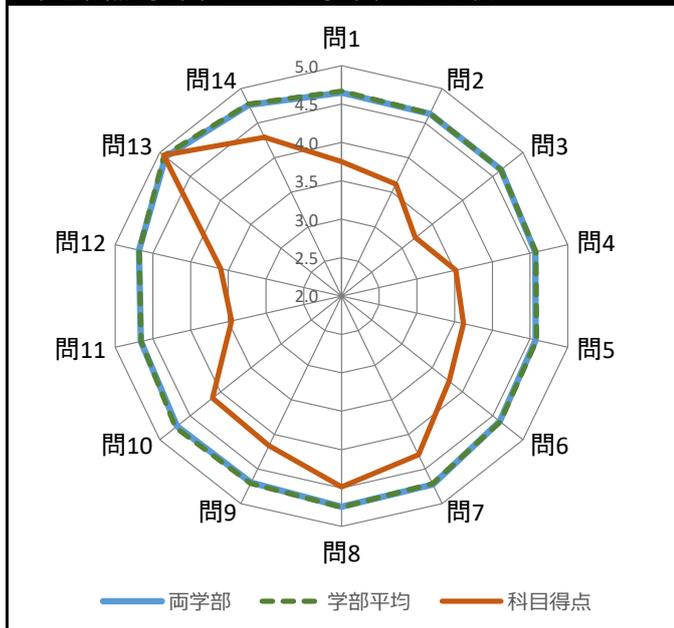
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	遺伝と遺伝カウンセリング	[2H0130]	履修者数	84	回答率	
教員名	渡邊 淳		回 紙	68	81.0%	81.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	18	26	15	7			3.75	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	19	20	15	12			3.62	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	11	24	11	13	9		3.22	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	15	24	14	11	4		3.51	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	16	25	17	5	5		3.62	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	16	28	18	5			3.78	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	36	23	5	3			4.29	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	40	24					4.49	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	30	25	9				4.16	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	32	20	12	3			4.13	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	17	19	15	12	5		3.46	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	16	20	24	5	3		3.60	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	64				4		4.94	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	32	27	7				4.29	4.78	4.76
問1~14全問平均								3.92	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

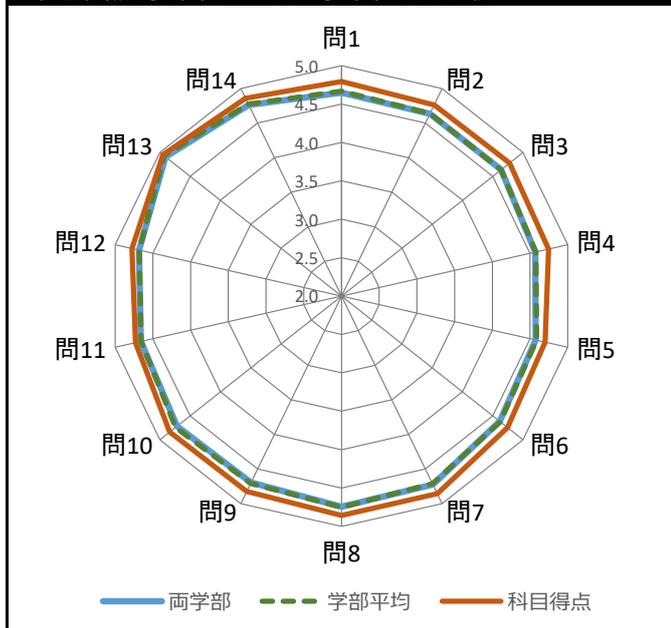
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	栄養学	[2H0140]	履修者数	84	回答率	
教員名	田中 明穂		回 紙	63	75.0%	75.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 50% blue, 13% green]						4.79	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 49% blue, 13% green]						4.76	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 50% blue, 12% green]						4.78	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 49% blue, 12% green, 2% yellow]						4.75	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 46% blue, 15% green, 2% yellow]						4.70	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 48% blue, 14% green]						4.75	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 54% blue, 9% green]						4.86	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 54% blue, 9% green]						4.86	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 52% blue, 11% green]						4.83	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 53% blue, 10% green]						4.84	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 49% blue, 11% green, 3% yellow]						4.73	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 49% blue, 14% green]						4.78	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 60% blue, 3% green]						4.95	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 54% blue, 9% green]						4.86	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.80	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

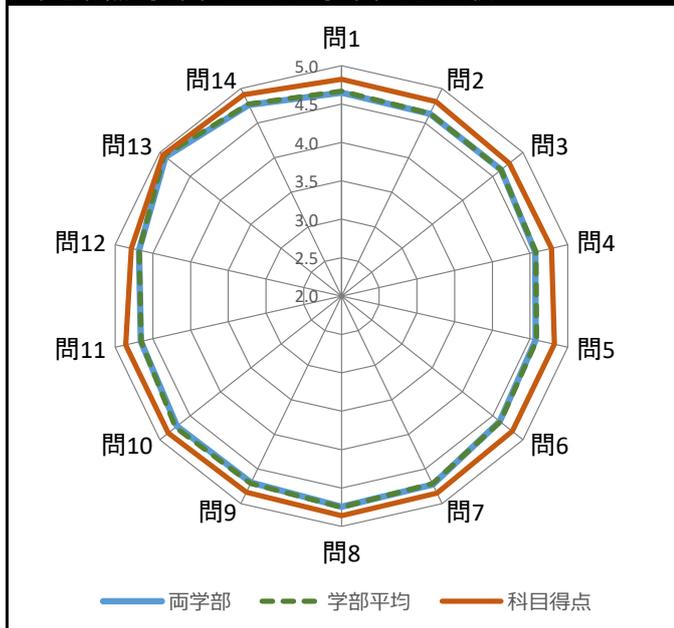
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅱ(生命の維持)	[2K0020]	履修者数	90	回答率	
教員名	仁昌寺 貴子		回答数	紙	79	87.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
87.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 65% blue, 14% green]							4.82	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 64% blue, 15% green]							4.81	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 18% green]							4.77	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 62% blue, 17% green]							4.78	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 65% blue, 14% green]							4.82	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 65% blue, 14% green]							4.82	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 67% blue, 12% green]							4.85	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 68% blue, 11% green]							4.86	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 66% blue, 13% green]							4.84	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 68% blue, 11% green]							4.86	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 68% blue, 11% green]							4.86	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 63% blue, 15% green]							4.78	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 75% blue, 4% green]							4.95	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 72% blue, 7% green]							4.91	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.84	4.69	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

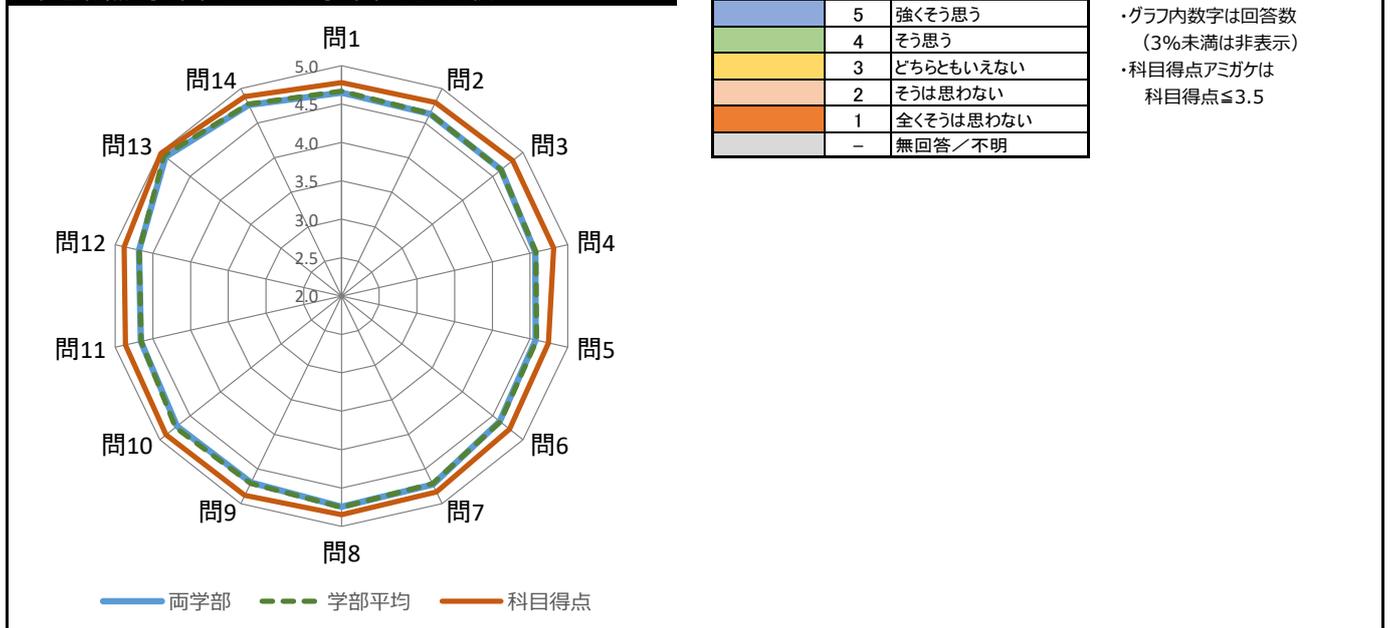
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論VI(セクシュアリティ)	[2K0060]	履修者数	84	回答率	
教員名	喜多 里己		回答数	紙	59	70.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.78	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.80	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.83	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.81	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.75	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.78	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.83	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.85	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.88	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.90	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.86	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.88	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree']						4.98	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.88	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.84	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

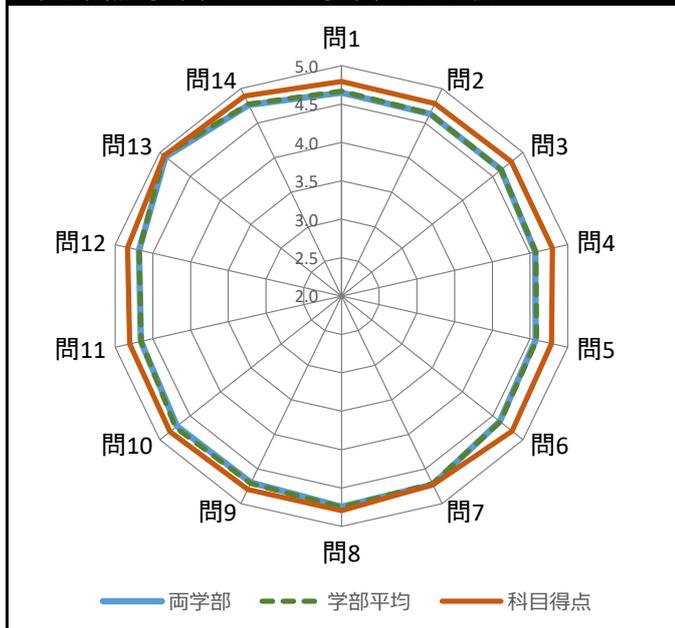


科目名	コミュニティ演習	[2L0030]	履修者数	88	回答率	
教員名	喜多 里己		回 紙	74	84.1%	84.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']						4.79	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.78	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']						4.81	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.80	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.78	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.82	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.73	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.79	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.79	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.84	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.81	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.84	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 5% 'Agree']						4.93	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.89	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.81	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

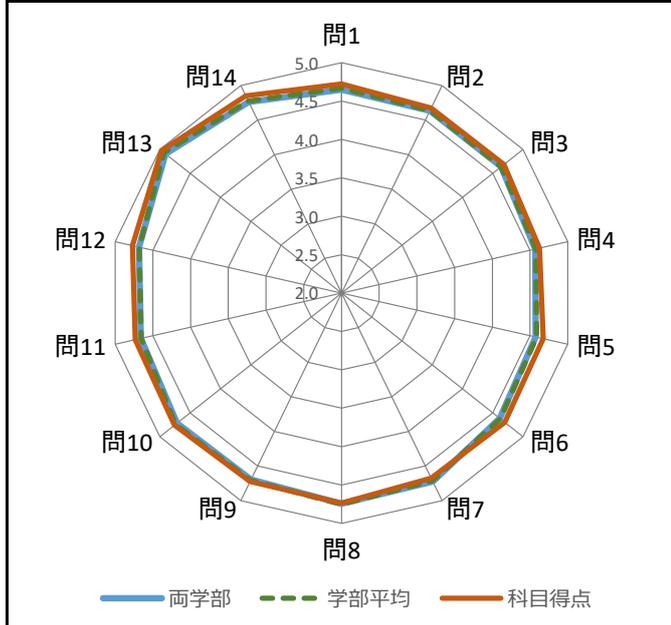
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティケア I (地域看護学)	[2L0040]	履修者数	92	回答率	
教員名	藤川 あや		回 紙	83	90.2%	90.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.72	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.67	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.69	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.63	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.67	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.70	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.67	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.73	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']						4.72	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.76	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.73	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.77	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 81% 'Strongly agree']						4.98	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.85	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.74	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

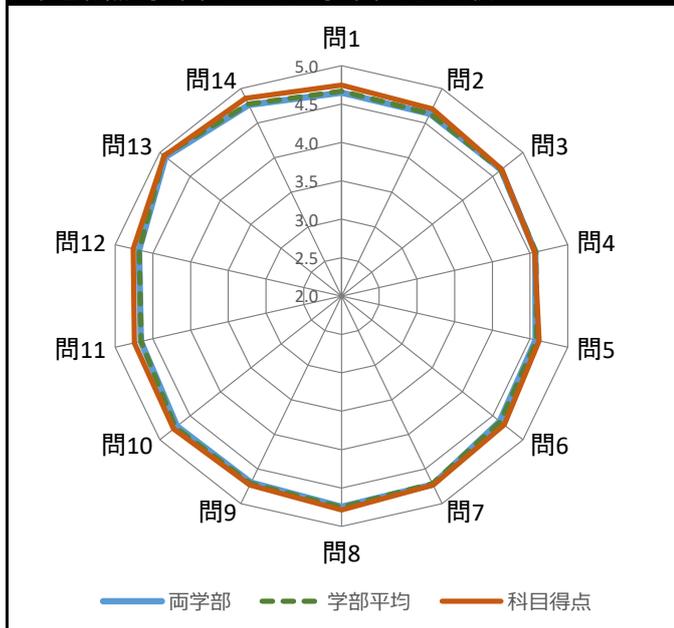
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニケアⅣ(公衆衛生看護活動論)	[2L0070]	履修者数	89	回答率	
教員名	藤川 あや		回答数	紙	71	79.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
79.8%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 53 (blue), 18 (green)]						4.75	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 51 (blue), 19 (green)]						4.70	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 53 (blue), 15 (green)]						4.65	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 50 (blue), 15 (green), 3 (yellow)]						4.56	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 50 (blue), 16 (green), 4 (yellow)]						4.62	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 53 (blue), 15 (green)]						4.69	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 56 (blue), 13 (green)]						4.73	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 57 (blue), 11 (green)]						4.79	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 57 (blue), 12 (green)]						4.73	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 58 (blue), 11 (green)]						4.77	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 54 (blue), 16 (green)]						4.75	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 56 (blue), 13 (green)]						4.76	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 66 (blue), 5 (green)]						4.93	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 60 (blue), 10 (green)]						4.86	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.74	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

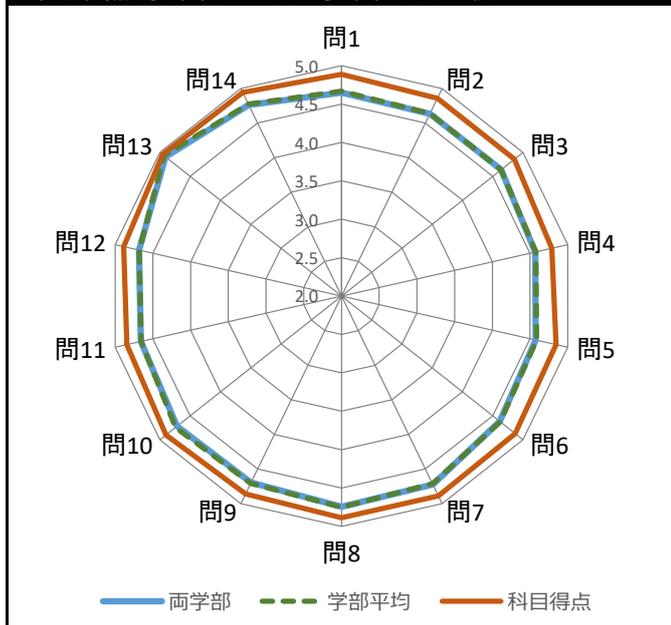
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学 I ①	[2N0030]	履修者数	88	回答率	
教員名	喜多 里己		回答数	紙	71	80.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
80.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 63% blue, 8% green]						4.89	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 63% blue, 7% green]						4.86	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 63% blue, 7% green]						4.86	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 59% blue, 10% green]						4.79	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 61% blue, 9% green]						4.85	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 63% blue, 7% green]						4.87	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 63% blue, 8% green]						4.89	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 63% blue, 8% green]						4.89	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 63% blue, 7% green]						4.86	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 66% blue, 4% green]						4.90	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 62% blue, 8% green]						4.85	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 63% blue, 8% green]						4.89	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 68% blue, 3% green]						4.96	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 67% blue, 4% green]						4.94	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.88	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

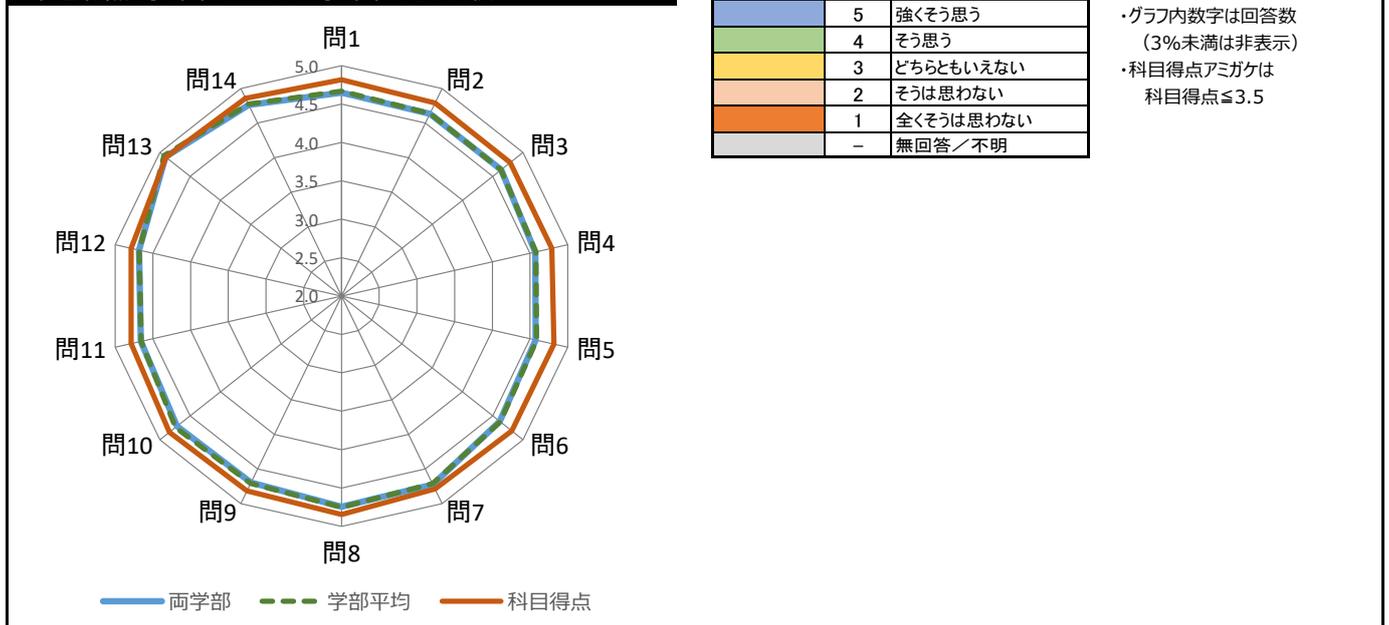
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅱ(子どもと家族の看護①)	[2N0050]	履修者数	88	回答率	
教員名	吉野 純		回答数	紙	71	80.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
80.7%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.82	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.79	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.79	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.79	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.82	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.82	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.79	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.85	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.82	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.85	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.79	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.79	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 5% 'Agree']						4.90	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.86	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.82	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

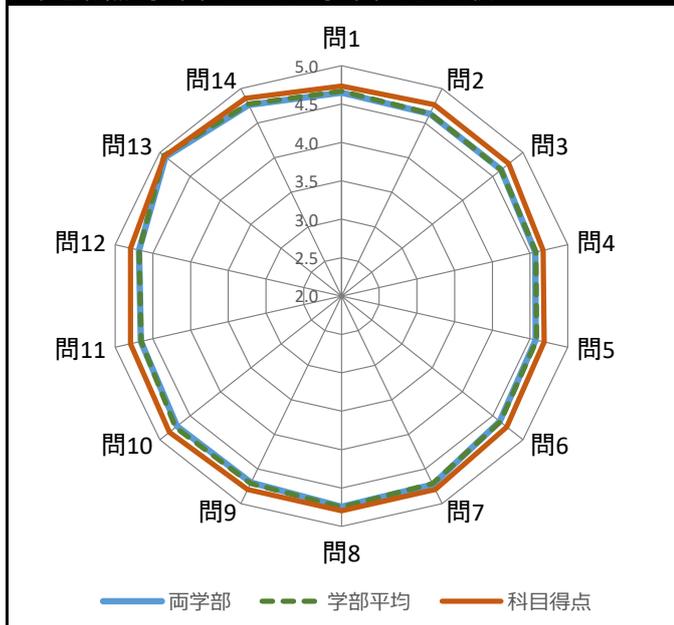


科目名	発達看護学Ⅲ(老年期の看護①)	[2N0070]	履修者数	87	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回数	紙	64	73.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 47% blue, 17% green]						4.73	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 49% blue, 15% green]						4.77	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 49% blue, 15% green]						4.77	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 45% blue, 18% green]						4.67	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 44% blue, 20% green]						4.69	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 47% blue, 17% green]						4.73	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 51% blue, 13% green]						4.80	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 51% blue, 13% green]						4.80	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 51% blue, 13% green]						4.80	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 54% blue, 10% green]						4.84	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 51% blue, 13% green]						4.80	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 51% blue, 13% green]						4.80	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 59% blue, 5% green]						4.92	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 55% blue, 9% green]						4.86	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.78	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

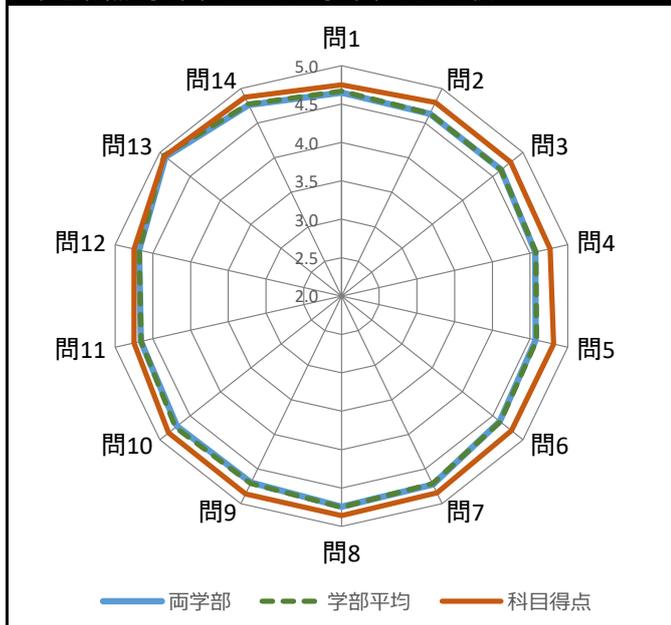
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神保健看護学 I (理論)	[200010]	履修者数	87	回答率	
教員名	松本 佳子		回答数	紙	64	73.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 50% blue, 13% green]						4.75	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 52% blue, 11% green]						4.80	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 51% blue, 13% green]						4.80	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 51% blue, 12% green]						4.77	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 53% blue, 10% green]						4.81	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 53% blue, 10% green]						4.81	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 54% blue, 10% green]						4.84	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 55% blue, 9% green]						4.86	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 55% blue, 9% green]						4.86	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 55% blue, 9% green]						4.86	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 51% blue, 11% green]						4.75	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 51% blue, 11% green]						4.75	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 59% blue, 5% green]						4.92	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 56% blue, 8% green]						4.88	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.82	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

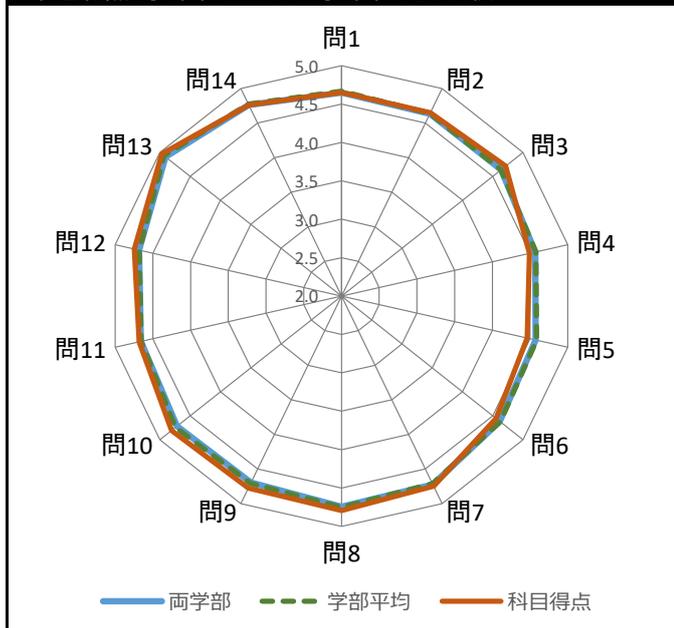
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護管理学	[2Q0010]	履修者数	84	回答率	
教員名	大和田 恭子		回 紙	63	75.0%	75.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						2	4.65	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 43% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						2	4.65	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']							4.71	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 5% 'Disagree']							4.49	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 4% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']							4.46	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 4% 'Disagree']							4.56	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 11% 'Agree']							4.75	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 11% 'Agree']							4.79	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 2% 'Disagree']						2	4.78	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 10% 'Agree']							4.81	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 4% 'Disagree']						4	4.68	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 10% 'Agree', 3% 'Disagree']						3	4.75	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 2% 'Disagree']						2	4.97	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 13% 'Agree']							4.76	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.70	4.69	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

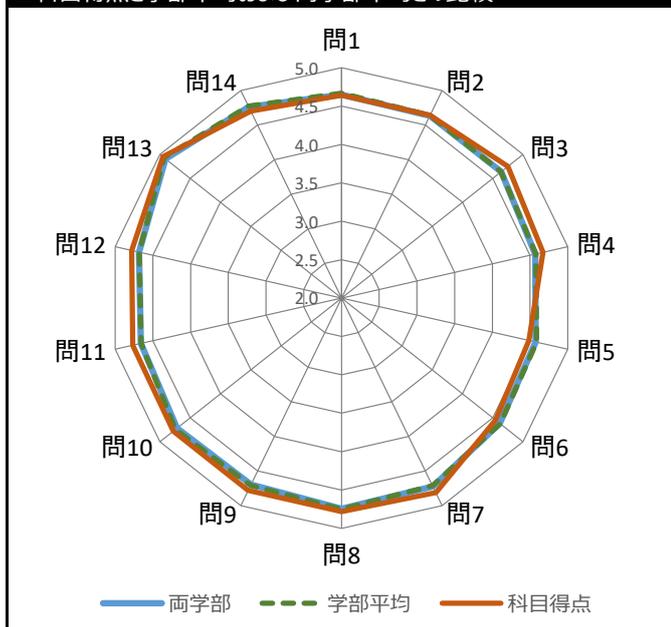
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護教育学	[2Q0020]	履修者数	83	回答率	
教員名	佐々木 幾美		回 紙	64	77.1%	77.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 41% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']							4.64	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 42% 'Strongly agree' and 21% 'Agree']							4.64	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 16% 'Agree']							4.75	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']							4.67	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 38% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 3% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree']							4.48	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 2% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']							4.55	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']							4.81	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']							4.78	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']							4.78	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']							4.78	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 15% 'Agree']							4.77	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']							4.78	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree' and 3% 'Disagree']							4.95	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 14% 'Agree']							4.70	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.72	4.69	4.68	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

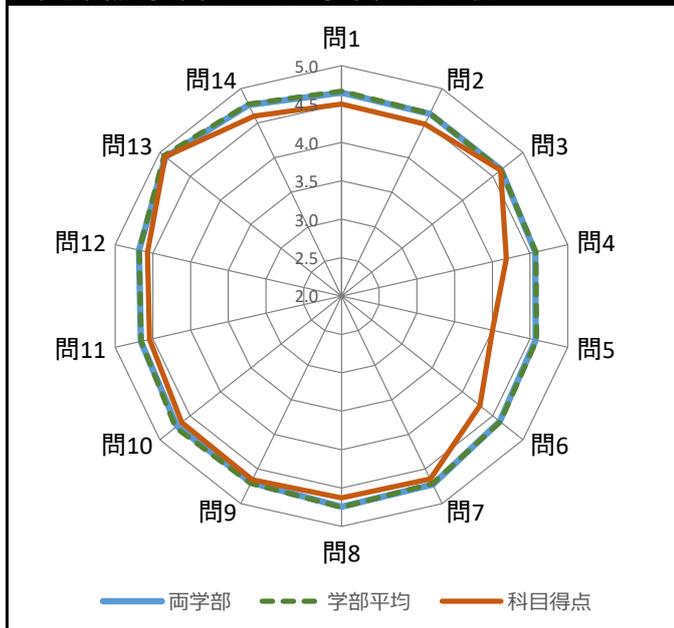
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	研究方法論Ⅱ	[2S0020]	履修者数	84	回答率	
教員名	鷹田 佳典		紙	70	83.3%	83.3%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree' and 31% 'Agree']						4.50	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 36% 'Strongly agree' and 32% 'Agree']						4.49	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 24% 'Agree']						4.63	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 6% 'Disagree', 7% 'Strongly disagree']						4.19	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 33% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 6% 'Disagree', 6% 'Strongly disagree', 5% 'No answer/Unknown']						4.00	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 6% 'Disagree', 3% 'Strongly disagree']						4.29	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.64	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree' and 23% 'Agree']						4.63	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.66	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree' and 20% 'Agree']						4.64	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree' and 22% 'Agree']						4.54	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.57	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 6% 'Agree']						4.91	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.60	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.52	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

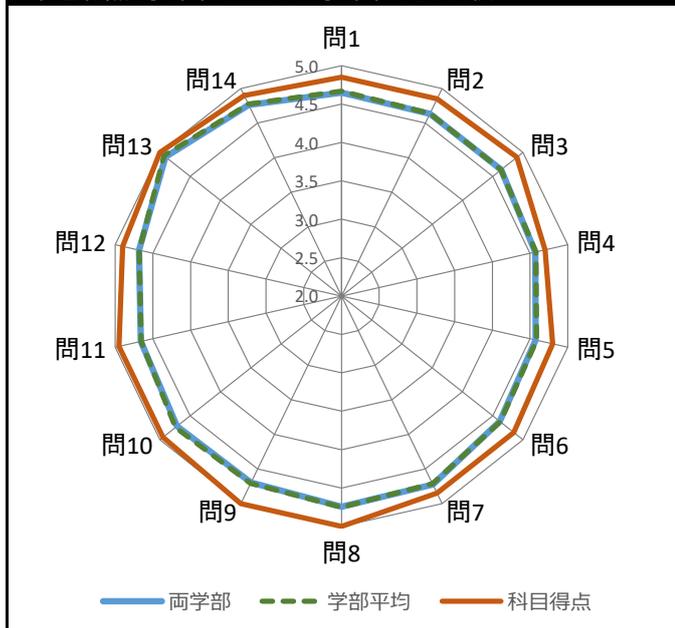
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護方法論 I	[2T0080]	履修者数	20	回答率	
教員名	永井 健太		回答数	紙	20	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 17 responses for '4' and 3 for '5']						4.85	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 17 responses for '4' and 3 for '5']						4.85	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 18 responses for '4' and 2 for '5']						4.90	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 15 responses for '4', 4 for '5', and 1 for '3']						4.70	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart showing 16 responses for '4' and 4 for '5']						4.80	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart showing 17 responses for '4' and 3 for '5']						4.85	4.62	4.62
7	対面:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom:授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa:教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 18 responses for '4', 1 for '5', and 1 for '3']						4.85	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart showing 20 responses for '4']						5.00	4.75	4.74
9	対面:授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom:授業の進行速度は適切だった。 Glexa:授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 20 responses for '4']						5.00	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 19 responses for '4' and 1 for '5']						4.95	4.74	4.72
11	対面:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom:教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa:教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 19 responses for '4' and 1 for '5']						4.95	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 18 responses for '4' and 2 for '5']						4.90	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart showing 20 responses for '4']						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 18 responses for '4' and 2 for '5']						4.90	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.89	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

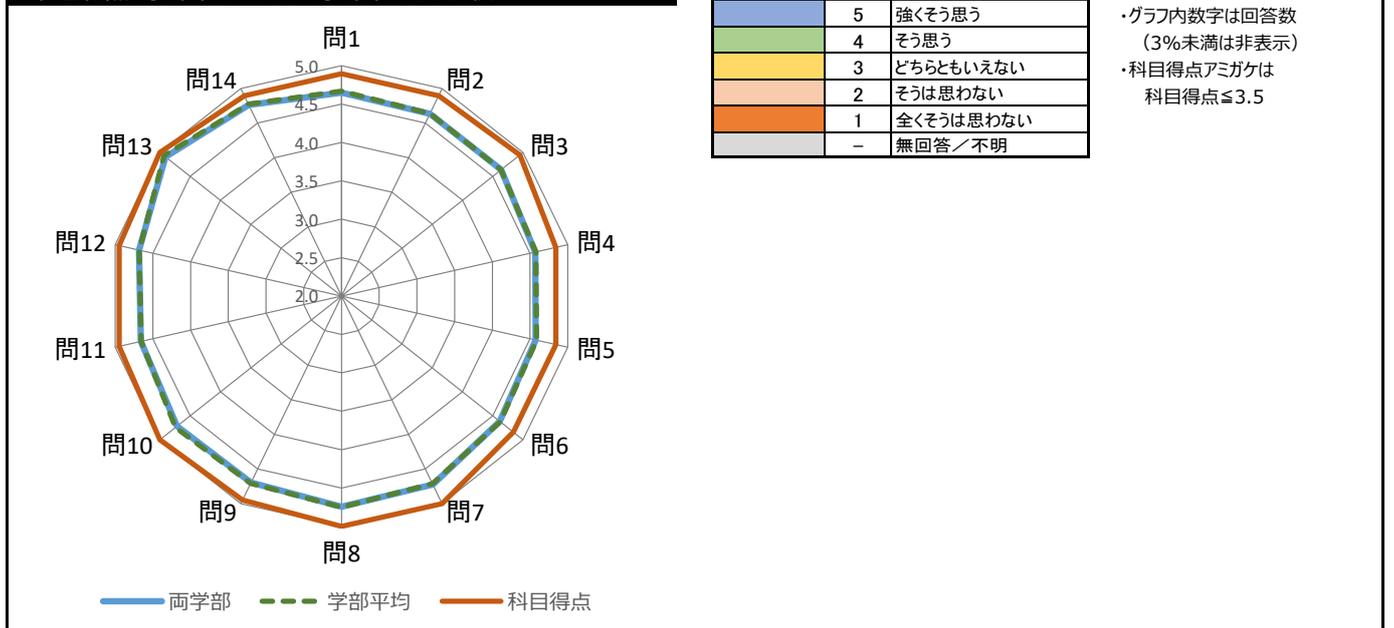
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護方法論Ⅱ	[2T0081]	履修者数	20	回答率	
教員名	永井 健太		回 紙	19	95.0%	95.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 17 responses for 'Strongly agree', 2 for 'Agree']						4.89	4.67	4.65
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 17 responses for 'Strongly agree', 2 for 'Agree']						4.89	4.64	4.63
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 18 responses for 'Strongly agree', 1 for 'Agree']						4.95	4.64	4.64
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 16 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Agree']						4.84	4.58	4.57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	[Bar chart: 16 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Agree']						4.84	4.59	4.57
6	この授業は自分にとって価値があった。	[Bar chart: 16 responses for 'Strongly agree', 3 for 'Agree']						4.84	4.62	4.62
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 19 responses for 'Strongly agree']						5.00	4.71	4.72
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	[Bar chart: 19 responses for 'Strongly agree']						5.00	4.75	4.74
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 18 responses for 'Strongly agree', 1 for 'Agree']						4.95	4.71	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 19 responses for 'Strongly agree']						5.00	4.74	4.72
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 18 responses for 'Strongly agree', 1 for 'Agree']						4.95	4.65	4.66
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart: 18 responses for 'Strongly agree', 1 for 'Agree']						4.95	4.68	4.68
13	私の授業への出席率は、(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	[Bar chart: 19 responses for 'Strongly agree']						5.00	4.93	4.91
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 17 responses for 'Strongly agree', 2 for 'Agree']						4.89	4.78	4.76
問1~14全問平均								4.93	4.69	4.68

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
2B0050	教育学概論	渋谷真樹	履修者全員から肯定的なご意見いただけて、嬉しいです。次年度以降、さらにアップデートしていきたいと思います。
2B0070	身体運動理論	八十島崇	授業改善アンケートへのご回答ありがとうございました。次年度の担当はありませんが、いただいた回答やご意見を別の機会に活かして行ければと思います。
2C0010	社会学概論	鷹田佳典	今年度から、授業内で行う質問への回答ツールとしてイマキクを導入しましたが、概ね好評だったので、次年度も継続して活用することにしたいと思います。授業の終わりに時間がなくなり、説明が駆け足になって理解ができなかったというコメントがありましたので、時間配分を意識しながら授業を進めていきたいと思っています。リアクションペーパーの提出期間については、再度検討したいと思います。
2C0020	臨床社会学	鷹田佳典	R6年度は受講生が4名と少なかったこともあり、ディスカッションが活発に行うことができ、その点が評価されました。概念の説明などでかなり時間をとってしまった部分もあったので、そこはもう少し説明を簡潔にして、受講者がしっかり議論できる時間を確保できるようにしたいと思います。
2C0040	日本国憲法	望月穂貴	全般的に授業が分かりにくいという意見が多めのように思われます。看護学部での憲法は授業科目の中でも異色のものだと思いますので、無理もないと思います。関連して、自由記述で気になったのは、「なんだかよく分からないまま終わった」というコメントです。これは分かりにくいということも関連しますが、興味が持てずに終わったということでもあると思います。来期は、憲法と社会の課題、可能ならば医療関係との関連をより明示できるような素材を用意して、「興味があった」の比率をもう少し増やすようにしていければ良いと思っています。一方、「自分の国について全く知らないことがわかった」というコメントがありました。これは憲法を教える教員としては嬉しいコメントです。こう感じていただける方が増えるように、上記とも関連して、当たり前のことだとスルーしがちな身近な問題にアプローチできるように授業の題材を用意していこうと思っています。

2C0050	生活環境論	永井健太	貴重なご意見ありがとうございます。地区踏査を通してより生活や環境が健康に及ぼす影響を身近に感じてもらえたら嬉しいです。授業資料や教授方法について見直し、皆さんの学修意欲が高まるよう改善していきたいと考えています。
2D0010	数学	松原和樹	数学の難しい内容についても、積極的に取り組み、時には学生同士で相談しながら、粘り強く理解しようとする姿勢が多く見られました。授業者として、大変楽しく取り組ませて頂きました。アンケート結果を授業改善に活かしたいと思います。
2E0020	情報科学	松原和樹	エクセルを用いた情報処理について、試行錯誤をくり返ししながら積極的に取り組む姿勢が多く見られました。パソコン機器のトラブルもいくつかありましたが、学生の皆さんの協力もあり、スムーズに授業を進めることができました。アンケート結果を授業改善に活かしたいと思います。
2F0010	日本語の表現	越後敬子	これまで意識をせずに日本語を使用してきた学生さんが大半だと思いますが、大学時代あるいは社会人となってからその運用方法に迷うような場面に出くわすことがあるかもしれません。そのため、できるだけ具体例に即して授業を進めてきました。アンケート結果からは、その点を理解して授業に取り組んでいた学生さんが多かったと感じました。
2F0031	英語RW II	遠藤花子	大変な課題もあったかもしれませんが、みなさん、本当によく取り組んでいたと思います。これからも頑張ってください。

2F0032	英語RW II	遠藤花子	大変な課題もあったかもしれませんが、みなさん、本当によく取り組んでいたと思います。これからも頑張ってください。
2F0080	中国語 II	王 牧	アンケートの集計結果およびご意見につきまして、担当教員よりコメントを申し上げます。本授業の回答率は11名中11名（100%）であり、これはクラス全体の意見をよく反映しているものと受け止めております。まず、全15項目すべてにおいて5点をいただきました。また、皆様から寄せられた温かいご感想や貴重なご意見を拝見し、授業を通して中国語や中国文化への関心を深めていただけたことを、大変嬉しく、またありがたく感じております。「とても楽しかった」「発音に自信がついた」「文化も学べて興味深かった」といったご感想に加え、「スライドが見やすかった」など、具体的なご評価もいただき、今後の授業改善にも大変参考になる内容でした。今回、思いがけず高い評価をいただきましたが、それは決して私の授業が十分に行き届いていたからではなく、ひとえに学生の皆さんが熱心に取り組んでくださったこと、そして、私の至らない点にも寛大に接してくださった皆様のおかげだと感じております。少人数という環境もあり、一人ひとりとしっかり向き合うことができたことも、授業の雰囲気や学びやすさにつながったのではないかと思います。とはいえ、授業運営にはまだ改善の余地も多く、練習のバリエーションや時間配分など、さらに工夫すべき点があったと反省しております。今回の経験を今後に活かし、より一層充実した授業を目指してまいります。最後に、「中国語 II」の授業が円滑に進むよう毎週ご協力くださり、熱心に取り組んでくださった皆様に、心より感謝申し上げます。この授業が、学生の皆さんにとって中国語学習の一助となり、学ぶ楽しさを感じていただける機会となっておりましたら幸いです。
2F0100	韓国語 II	高昌弘	【授業で良いと思った点のまとめ】・韓国に関するニュースや体験談が聞けて楽しい。・とっても楽しい授業でした！！・ハングルが読めるようになった。・映画が面白かったです。・授業の中で1番好きでした。回を重ねるごとに韓国語が読めるようになって嬉しかったです。3月に韓国に行く予定なので楽しみです。・先生の声が大きく聞き取りやすかったです。・キャンディおいしかったです！これからも韓国語勉強します！・韓国の文化についても触れてくださり、日本との違いが分かった点。・韓国の情勢や文化を知れて良かった。・すごい楽しかったです！！・雑談とか面白かった。【授業で改善した方が良いと思う点のまとめ】なし（高）授業評価が非常に高く大変嬉しいです。授業に関する貴重なコメントもたくさん書いていただき、ありがとうございます。皆さんが楽しく韓国語を学ぶことができ、少しハングルが読めるようになったようで非常に嬉しいですし、教え甲斐があります。語学の勉強って教科書以外にも学べる「教材」がたくさんあるので、ぜひ活用してみてください。例えば、韓国の映画やドラマを見る、あるいはK-POPを聴くなど、生の韓国語を聴くことで教科書ではなかなか学べない表現を身に付けることができます。皆さんの興味のある「教材」を活用し、これからも楽しく韓国語の勉強を続けてほしいです。한국어 공부 화이팅!!! 감사합니다~!

2G0022	基礎ゼミⅡ	鷹田佳典	コメントはありませんでしたが、概ね好評だったようでよかったです。今年度は「ジェンダー」をテーマにさまざまなトピックについて議論をしましたが、みなさんそれぞれしっかりプレゼン資料を作成され、活発な意見交換がなされたことで、ジェンダーに関する理解を深められたように思います。
2G0025	基礎ゼミⅡ	渋谷真樹	教員が発表へのコメントを促したり、学生間でいろいろ聞けたりしたことには肯定的なご意見いただきました。論文作成の重要な点を学べたという意見がある一方、パワーポイントのまとめ方についてももう少し具体的な教示がほしかったという意見もありましたので、参考にいたします。また、モニターとパソコンをつなぐケーブルが種類しかなかったため、不便をかけました。事務局に相談してみます。
2G0027	基礎ゼミⅡ	有賀早苗	受講してくださった学生さんたちと一緒に考え学びました。他の人と異なる意見を述べ、自分と異なる意見に耳を傾け、学び合う経験を共有できて嬉しかったです。ワークライフバランスとプロ意識、これから長く向き合っていく課題は多様で苦慮すること多々あると思います。このゼミでの学びがヒントになってくれることと、受講生皆さんの幸せを願っています。
2H0030	人体の構造と機能Ⅲ	松村 秋芳	評価をありがとうございます。パワーポイントの解説があったのがよかったということで、時間をかけて準備した甲斐があったかと思います。常在菌の実習は、体験を通して自分の頭で考えることで、教科書だけの学習では得られない、将来に役立つ体験になったと考えています。授業の改善点についても、貴重なご意見をいただきありがとうございます。授業の開始時に出席を取るとき、システムを適切に使えず、時間をとってしまった。講義では生物学的メカニズムの説明に時間を取ったことで、興味を持って学習に取り組む理解を深めることができた学生がいた一方で、内容を難解と感じた学生が多かったようです。また、提出物については提出の時間を一部の希望に合わせて変更したことも分かりにくいという印象を与えてしまいました。今後、これらの事柄に気を付けて、学生の様子をよく見ながら、伝わっているかどうか確認しつつ、わかりやすい授業をしていくように心がけたいと思います。
2H0040	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ	白井美穂	貴重な意見をありがとうございます。リフレクションシートの提出期限は一定にして分かりやすくするよう改善します。各講師のにお知らせし、授業の進め方、授業資料と講義の仕方など改善できるよう進めて行きます。

2H0070	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅳ	白井美穂	貴重なご意見をありがとうございます。スライドの色やポイントの絞り込みなど、改善できるよう検討していきます。
2H0080	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅴ	白井美穂	貴重なご意見をありがとうございます。スライドの色や文字の大きさなど、分かりやすく表示できるように変更していきたいと思います。
2H0100	薬理学	町田充	改善内容を頂き、ありがとうございました。前向きに検討致します
2H0110	疫学	古保 理子	授業評価アンケートへのご協力ありがとうございました。授業に対して積極的に取り組む学生が多い印象でした。また、毎回の授業後アンケートに回答していただけたおかげで、双方向で授業を進めることができましたと感じています。グループ演習では、学生同士で実のある議論をしている様子が見られました。担当教員として、非常に楽しく授業を実施することができました。ありがとうございました。
2H0140	栄養学	田中明穂	実際の臨床現場で看護師の方に知っておいて欲しい事と国家試験で問われるレベルの内容を中心に講義していますが、半期で学ぶにはかなりの詰め込みになり、お互いにツライ状況です。

2K0020	看護援助論II(生命の維持)	仁昌寺貴子	授業評価アンケートへのご協力および、コメントを寄せていただきありがとうございました。本科目では、1年次で初めて看護の現象に係るテーマについてグループワークを行ったと思います。「グループワークがたのしかった」という記載がある反面、メンバーの参加態度や人数編成についてコメントもいただきました。今回いただいたご意見をもとに、授業内容を洗練したいと思います。
2K0060	看護援助論VI(セクシュアリティ)	喜多里己	高評価をいただき、ありがとうございます。学生の皆さんが、セクシュアリティをめぐる様々な課題について、関心を持って取り組んでくれたからこそその評価だと感じています。授業内容が苦手と感じる方への配慮について、配慮しすぎても良くないのご指摘をいただきましたので、今後も工夫を続けていきたいと思っています。
2L0030	コミュニティ演習	喜多里己	全体的に良い評価をありがとうございました。なかでも、教員が学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった、学生の質問や発言に適切に回答したことが高評価だったことは、準備段階から多数の教員が協力して進めてきたことが評価されたものと思ひ、とてもうれしく思います。一方で、グループによって教員の関わり方に差があったとのご意見がありましたので、今後、改善に努めていきたいと思っています。
2L0040	コミュニティケアI(地域看護学)	藤川あや	貴重なご意見をいただきありがとうございました。プリントを見やすく提示したいと思います。グループワークについては、学びが多かったという意見を頂きました。今後、内容や時間等を検討しより広い学びに繋がるようにしていきたいと考えます。
2L0070	コミュニティケアIV(公衆衛生看護活動論)	藤川あや	貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後も分かりやすい授業を心がけて、皆さんの学びが進むようにしていきたいと思っています。

2N0030	発達看護学Ⅰ①	喜多里己	全体的に良い評価をいただき、ありがとうございました。動画、模型で確認できたのでわかりやすかったとのことがありました。引き続き、理解が深まるよう工夫していきます。一方、資料の字の大きさについてのご意見をいただきました。資料は読みやすさに留意して作成していきます。ご意見ありがとうございました。
2N0050	発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護①）	吉野 純	授業改善アンケートへのご協力ありがとうございます。概ね良い評価でしたが、配布資料について、文字が小さい、綴じ方などのご指摘をいただきましたので、改善していきたいと思います。また、課題について一部連絡が不十分なところがあったようですので、Glexa等で漏れのないようにしたいと思います。提出方法については、出欠確認を兼ねているので、すべてをオンラインにはできませんが、内容により検討していきたいと思います。
2N0070	発達看護学Ⅲ（老年期の看護①）	住谷ゆかり	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果より、皆さんが講義や事例検討の個人・グループワークをとおして主体的に学びを深められていたようで、概ね良い評価をいただき安堵しております。皆さんよりいただいた事例検討に関するご意見は、授業方法の洗練に活かしていきたいと思っております。授業を通して得た学びを、今後の実習等で活かして行ってください。
2O0010	精神保健看護学Ⅰ（理論）	松本佳子	授業に関して、コメントをよせていただきまして、ありがとうございます。いただいたコメントに基づきまして、来年度からの授業運営に反映させていきたいと思っております。
2Q0010	看護管理学	大和田恭子	授業開始前は看護管理は縁遠いものと思っていたらしいみなさんが、次第に身近なものと感じて下さったのかなと感じ、少しうれしく思いました。臨床で経験を積むにしたがって、授業で学んだことを思い出し、活かしていただくことを期待しています。

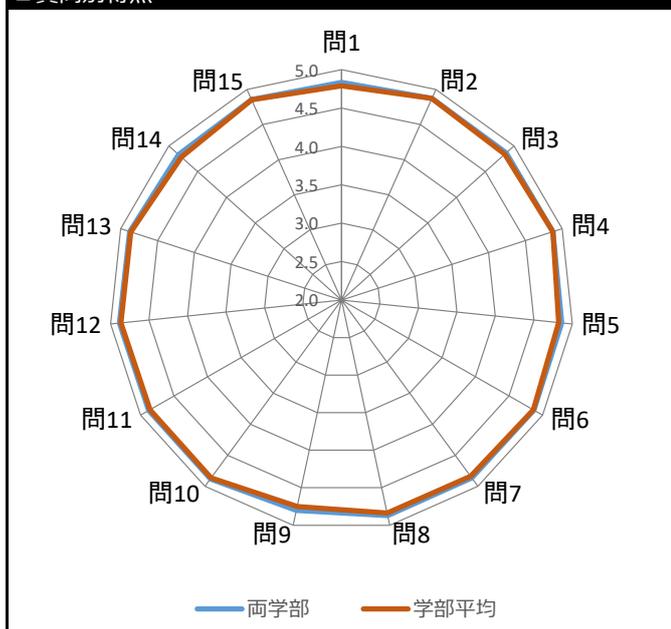
2Q0020	看護教育学	佐々木幾美	<p>約78%の学生さんが授業改善アンケートに回答してくださり、ありがとうございます。</p> <p>看護師になってからの継続教育や自身のキャリアについて考えられた点や前回の授業のリフレクションをすることについて、良い評価をいただきましたので、次年度も同様に進めていきたいと考えております。</p> <p>授業資料の文字がつぶれているとのことでしたので、対応していきます。</p>
2S0020	研究方法論Ⅱ	鷹田佳典	<p>授業改善アンケートへの回答、ありがとうございます。【問4】【問5】【問6】が平均を大きく下回る結果となりました。おそらく講義パートの部分が内容的に難しかったところだと思いますので、専門用語の解説をより丁寧に行う、具体例を多くあげる、演習と組み合わせる、適宜質問に答える等の工夫を行っていききたいと思います。また、より研究や研究方法に興味関心を持ってもらえるよう、その面白さを授業内で伝えていきたいと思えます。教員間で指導に差があるという課題についてですが、担当教員間でより連携を密にとれるよう複数でチームを組む体制を取っています。直接の担当以外の教員もどんどん利用してください。全体として高い水準で指導が行えるようにしたいと思います。</p>
2T0080	公衆衛生看護方法論Ⅰ	永井健太	<p>貴重なご意見ありがとうございます。各教員の専門性を発揮し、皆さんの学習意欲が高まる授業になるよう改めて教授方法について見直していききたいと思います。</p>
2T0081	公衆衛生看護方法論Ⅱ	永井健太	<p>授業改善アンケートにご協力下さりありがとうございました。「授業の内容に興味を持った」「意欲的・積極的に取り組んだ」の項目について平均より高い数値であったこと、大変嬉しいです。これからも皆さんが主体的に学修できるよう、授業方法等を工夫していききたいと思います。</p>

学部名	さいたま看護学部		履修者数	531	回答率	
			紙	465	88%	88%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	376						80	4.79	4.83	
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	357						46	56	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	391						69	4.84	4.86	
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	355						45	58	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	390						68	4.82	4.86	
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	355						47	56	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	395						65	4.84	4.86	
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	394						67	4.84	4.87	
9	演習の時間配分は適切だった。	376						71	4.75	4.80	
10	教員の熱意が伝わってきた。	409						51	4.86	4.88	
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	402						60	4.86	4.88	
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	404						60	4.87	4.89	
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	402						59	4.86	4.88	
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	383						62	15	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	354						47	56	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.84	4.86		

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

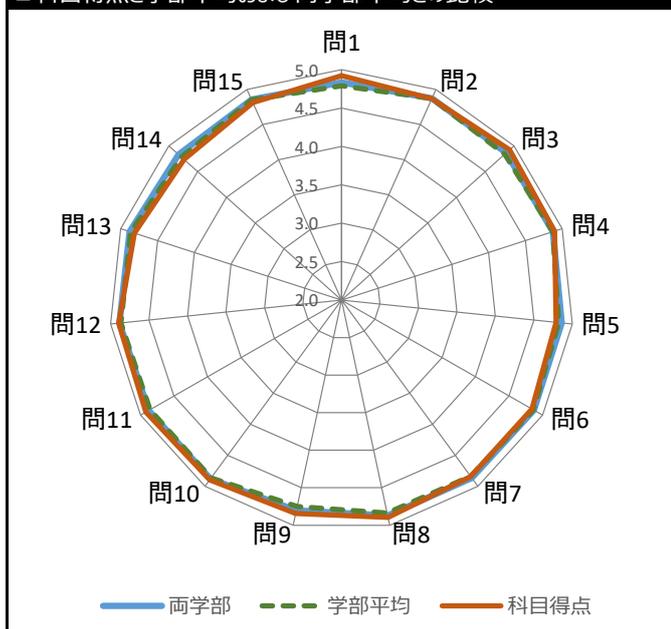
<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	身体運動実技	[2B0081]	履修者数	42	回答率	
教員名	古泉 佳代		紙	38	90.5%	90.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 35 correct, 3 incorrect]						4.92	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 34 correct, 3 incorrect]						4.87	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 35 correct, 3 incorrect]						4.92	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 35 correct, 2 incorrect]						4.89	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 33 correct, 3 incorrect]						4.79	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 34 correct, 3 incorrect]						4.84	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 34 correct, 3 incorrect]						4.84	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 35 correct, 2 incorrect]						4.89	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 35 correct, 1 incorrect]						4.84	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 36 correct, 1 incorrect]						4.89	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 35 correct, 3 incorrect]						4.92	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 34 correct, 4 incorrect]						4.89	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 33 correct, 3 incorrect]						4.82	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 32 correct, 2 incorrect]						4.74	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 33 correct, 4 incorrect]						4.82	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.86	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

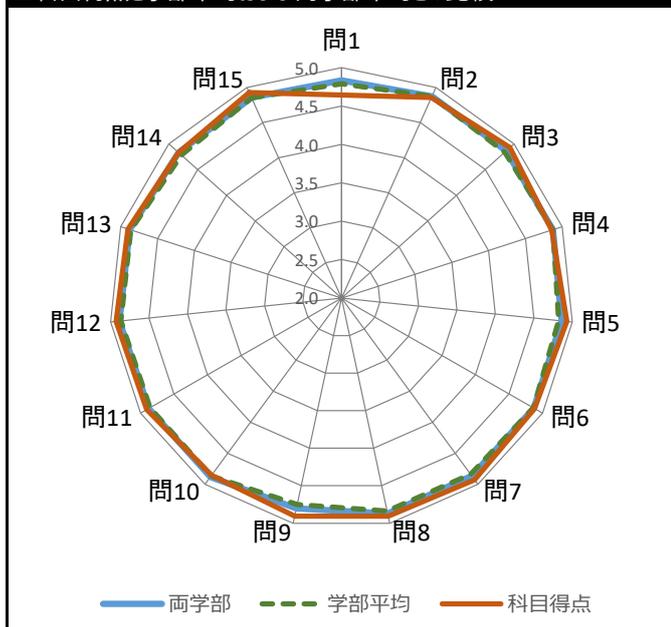
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	身体運動実技	[2B0082]	履修者数	48	回答率	
教員名	趙 秋華		回 紙	42	87.5%	87.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 30% for 'Strongly agree', 9% for 'Agree', 3% for 'Disagree']						4.64	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree', 6% for 'Agree']						4.86	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 3% for 'Agree']						4.93	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 37% for 'Strongly agree', 4% for 'Agree']						4.86	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 3% for 'Agree']						4.93	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree', 3% for 'Agree']						4.88	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 3% for 'Agree']						4.93	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree', 4% for 'Agree']						4.90	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree', 4% for 'Agree']						4.90	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree', 6% for 'Agree']						4.86	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree', 4% for 'Agree']						4.90	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 3% for 'Agree']						4.93	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 37% for 'Strongly agree', 4% for 'Agree']						4.90	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree', 5% for 'Agree']						4.83	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 3% for 'Agree']						4.93	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.88	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

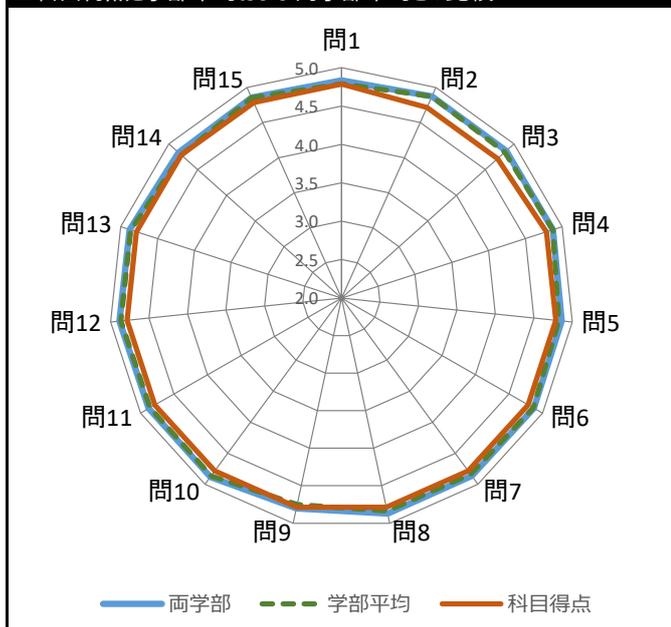
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミⅡ	[2G0021]	履修者数	14	回答率	
教員名	遠藤 公久		回答数	紙	14	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		演習	WEB	0
						100.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 11 responses at 40%, 2 at 80%, and 1 at 100%]						4.71	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 11 responses at 40%, 2 at 80%, and 1 at 100%]						4.71	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 11 responses at 40% and 3 at 80%]						4.79	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.78	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

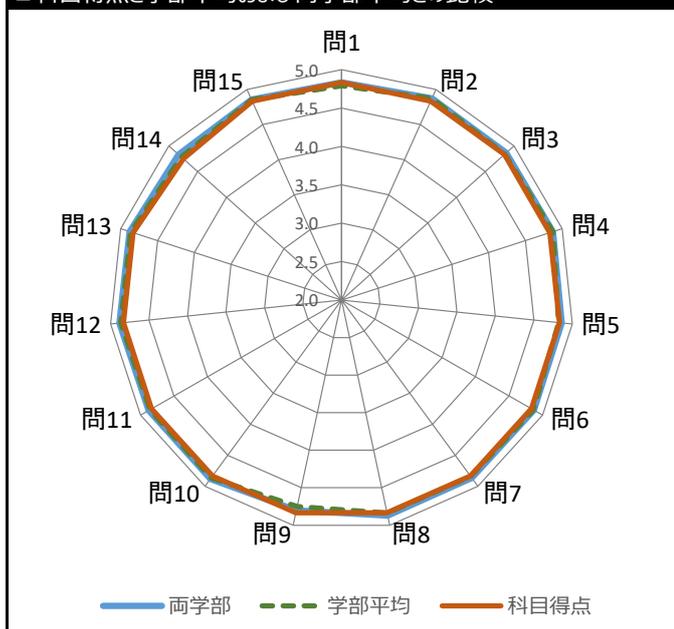
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミⅡ	[2G0024]	履修者数	13	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙	12	92.3%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					92.3%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 9 blue and 3 green segments]						4.75	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 10 blue and 2 green segments]						4.83	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.83	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

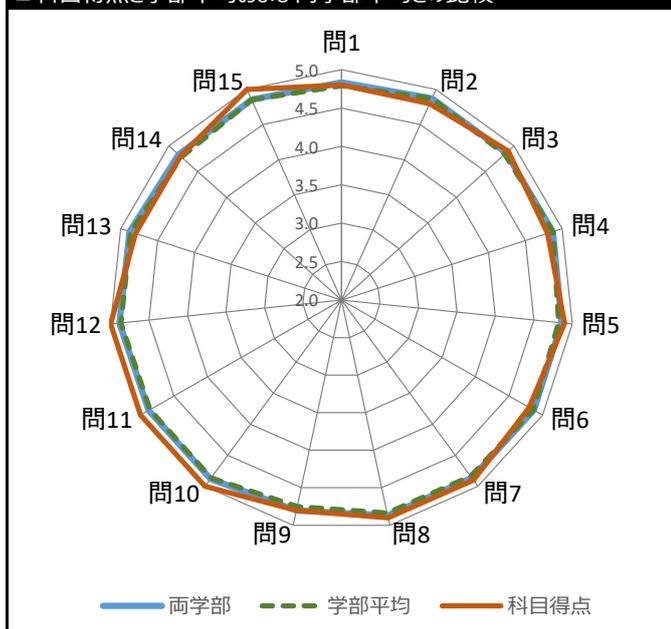
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミⅡ	[2G0026]	履修者数	11	回答率	
教員名	逸見 功		回答数	紙	10	90.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					90.9%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 9 blue and 1 green segment]						4.90	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 9 blue and 1 green segment]						4.90	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 9 blue and 1 green segment]						4.90	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 9 blue and 1 green segment]						4.90	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 blue segments]						5.00	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 10 blue segments]						5.00	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 10 blue segments]						5.00	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスパワーを含む）。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 10 blue segments]						5.00	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.88	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

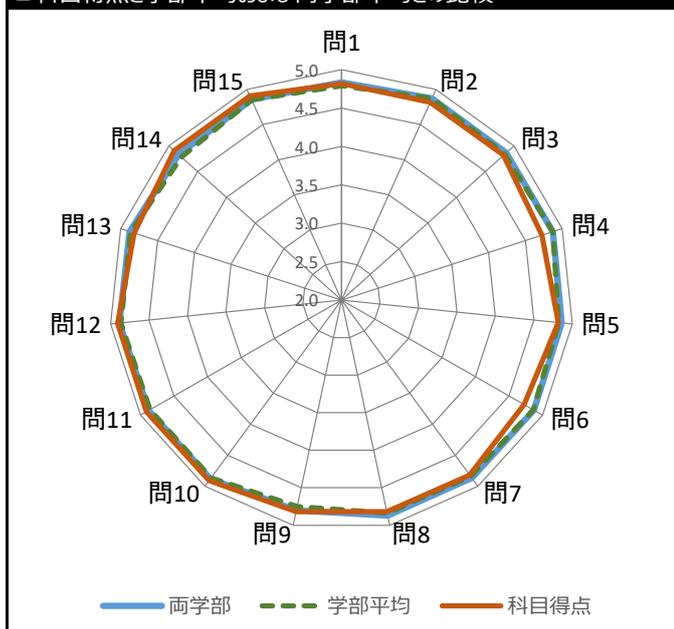
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミⅡ	[2G0028]	履修者数	13	回答率	
教員名	越後 敬子		回答数	紙	11	84.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
84.6%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 9 correct, 2 incorrect]						4.82	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 9 correct, 2 incorrect]						4.82	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 9 correct, 2 incorrect]						4.82	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 8 correct, 3 incorrect]						4.73	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 9 correct, 2 incorrect]						4.82	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 8 correct, 3 incorrect]						4.73	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 9 correct, 2 incorrect]						4.82	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 9 correct, 2 incorrect]						4.82	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 9 correct, 2 incorrect]						4.82	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 correct, 1 incorrect]						4.91	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 10 correct, 1 incorrect]						4.91	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 10 correct, 1 incorrect]						4.91	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 9 correct, 2 incorrect]						4.82	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 10 correct, 1 incorrect]						4.91	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 10 correct, 1 incorrect]						4.91	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.84	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

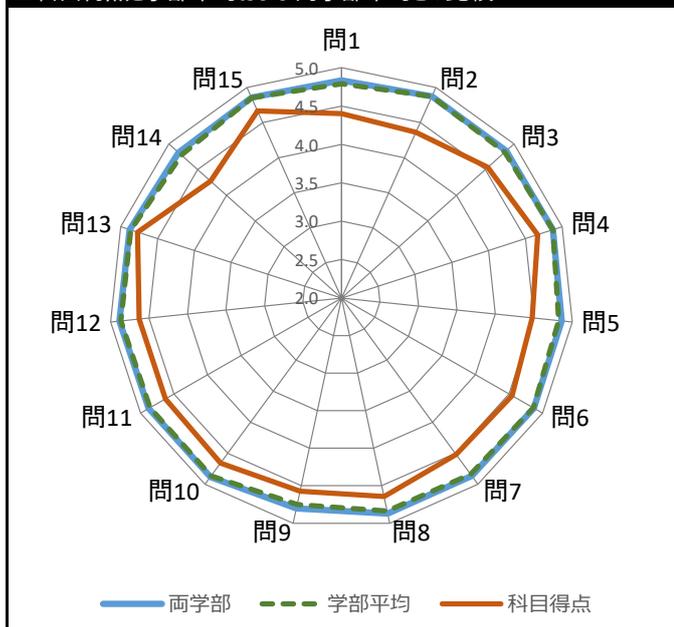
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学概論Ⅱ	[210020]	履修者数	88	回答率	
教員名	吉田 みつ子		紙	70	79.5%	79.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	
			演習			

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 4% 'Disagree', 31% 'No answer/Unknown']						4.40	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 5% 'Strongly agree', 5% 'Agree', 13% 'Disagree', 77% 'No answer/Unknown']						4.36	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 39% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 3% 'Disagree', 31% 'No answer/Unknown']						4.54	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 6% 'Strongly agree', 3% 'Agree', 4% 'Disagree', 87% 'No answer/Unknown']						4.67	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 37% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 3% 'Disagree', 31% 'No answer/Unknown']						4.48	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 7% 'Strongly agree', 3% 'Agree', 13% 'Disagree', 77% 'No answer/Unknown']						4.55	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 40% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree', 31% 'No answer/Unknown']						4.52	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 3% 'Disagree', 28% 'No answer/Unknown']						4.64	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 3% 'Disagree', 31% 'No answer/Unknown']						4.57	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree', 31% 'No answer/Unknown']						4.66	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 3% 'Disagree', 29% 'No answer/Unknown']						4.63	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 3% 'Disagree', 28% 'No answer/Unknown']						4.63	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 3% 'Disagree', 27% 'No answer/Unknown']						4.77	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 35% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 10% 'Disagree', 34% 'No answer/Unknown']						4.28	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 8% 'Strongly agree', 4% 'Agree', 3% 'Disagree', 85% 'No answer/Unknown']						4.67	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.56	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

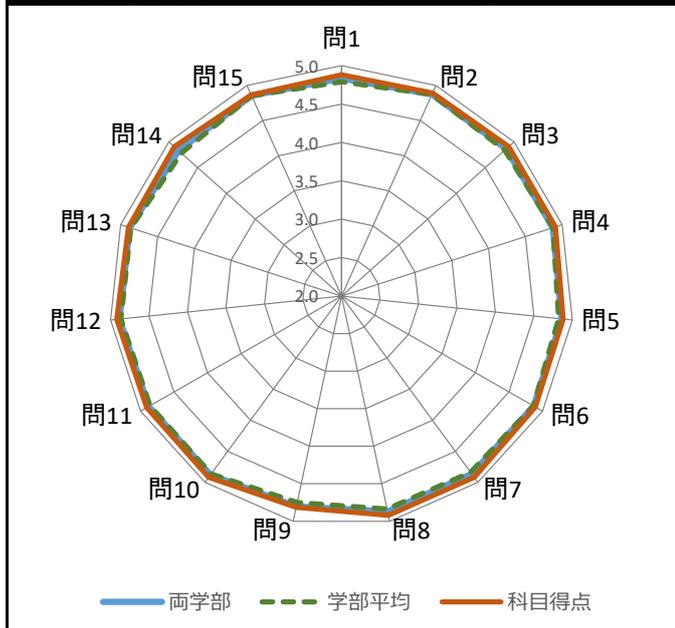
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅱ(フィジカルアセスメント①)	[2J0020]	履修者数	90	回答率		
教員名	中村 滋子		回答数	紙	75	83.3%	
学部	さいたま看護学部	授業形態		演習	WEB	0	0.0%
							83.3%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 66% blue, 9% green]						4.88	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 67% blue, 8% green]						4.89	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 68% blue, 7% green]						4.91	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 68% blue, 7% green]						4.91	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 67% blue, 7% green]						4.88	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 67% blue, 8% green]						4.89	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 69% blue, 6% green]						4.92	4.84	4.86
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	[Bar chart showing 69% blue, 6% green]						4.92	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 64% blue, 9% green]						4.81	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 69% blue, 6% green]						4.92	4.86	4.88
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 68% blue, 7% green]						4.91	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 69% blue, 6% green]						4.92	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 67% blue, 8% green]						4.89	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 68% blue, 7% green]						4.91	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 66% blue, 8% green]						4.87	4.85	4.86
問1~15全問平均								4.90	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

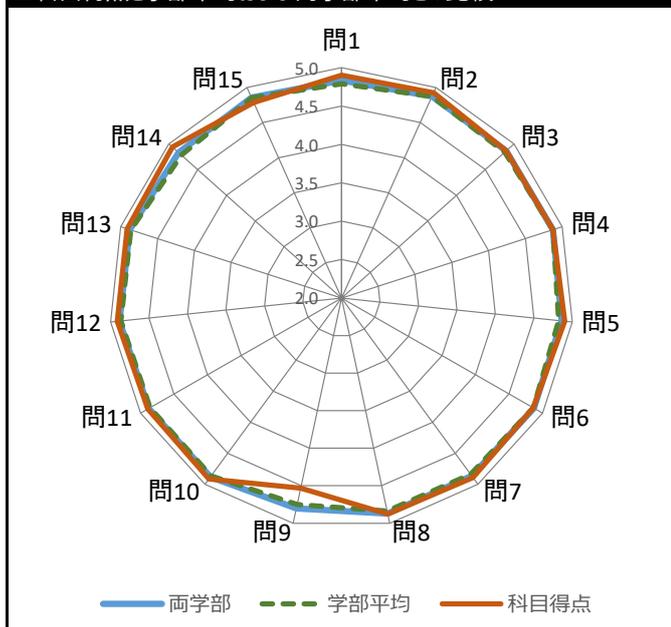
<質問別回答内訳と得点>
 ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
 ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	看護技術論Ⅲ(基礎看護技術②)	[2J0050]	履修者数	91	回答率	
教員名	殿城 友紀		回数	紙	81	89.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 73% blue, 8% green]						4.90	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 75% blue, 6% green]						4.93	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 70% blue, 11% green]						4.86	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 71% blue, 8% green]						4.88	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 73% blue, 8% green]						4.90	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 71% blue, 9% green]						4.86	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 72% blue, 9% green]						4.89	4.84	4.86
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	[Bar chart showing 71% blue, 10% green]						4.88	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 59% blue, 12% green, 4% orange, 6% red]						4.53	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 74% blue, 7% green]						4.91	4.86	4.88
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 73% blue, 7% green]						4.89	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 74% blue, 7% green]						4.91	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 73% blue, 7% green]						4.91	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 75% blue, 5% green]						4.94	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 68% blue, 9% green]						4.79	4.85	4.86
問1~15全問平均								4.87	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

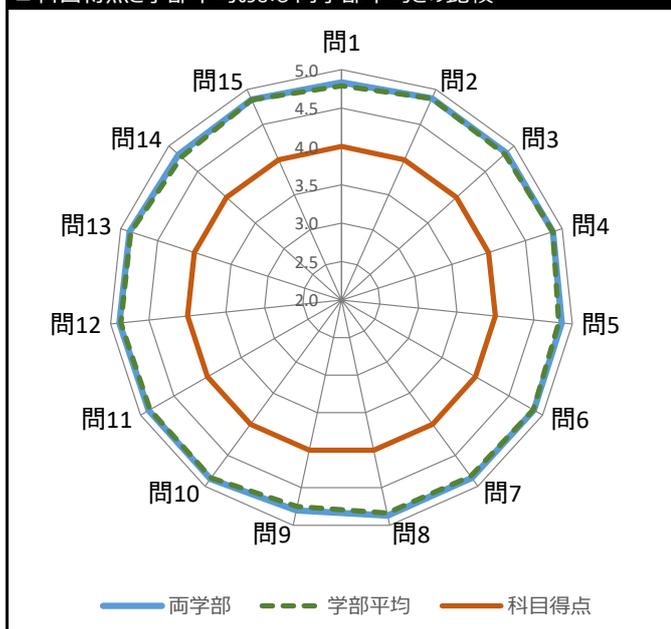
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	国際看護学演習	[2P0020]	履修者数	1	回答率	
教員名	織方 愛		回答数	紙	1	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					100.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 100% response]						4.00	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.00	4.84	4.86

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

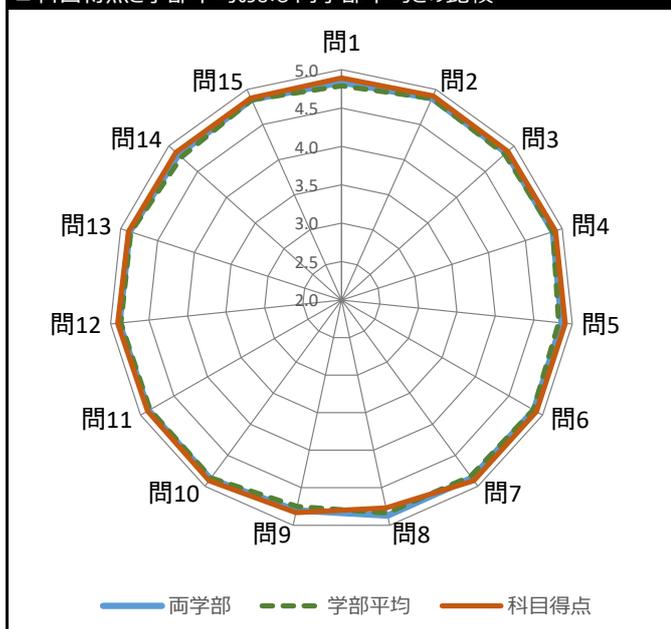
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護活動論 I	[2P0040]	履修者数	68	回答率	
教員名	織方 愛		回 紙	65	95.6%	95.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 57 responses]						7	4.89	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 59 responses]						6	4.91	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 58 responses]						7	4.89	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 59 responses]						6	4.91	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 59 responses]						6	4.91	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 59 responses]						6	4.91	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 59 responses]						6	4.91	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 53 responses]						10	4.77	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 54 responses]						11	4.83	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59 responses]						6	4.91	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 58 responses]						7	4.89	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 59 responses]						6	4.91	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 58 responses]						7	4.89	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 57 responses]						8	4.88	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 57 responses]						8	4.88	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.89	4.84	4.86	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

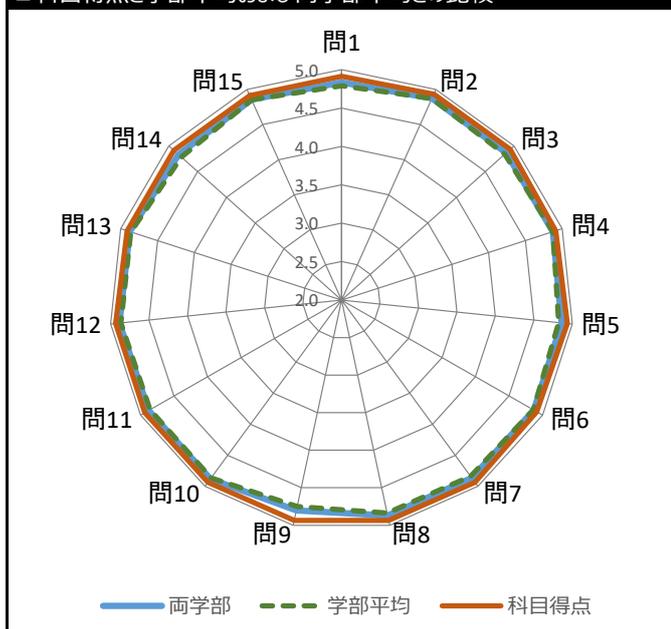
- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護活動論Ⅱ	[2P0050]	履修者数	52	回答率	
教員名	織方 愛		紙	46	88.5%	88.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 42 responses for '4' and 4 for '5']						4	4.91	4.79	4.83
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.87	4.87
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.84	4.86
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart showing 42 responses for '4' and 4 for '5']						4	4.91	4.87	4.87
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.82	4.86
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart showing 42 responses for '4' and 4 for '5']						4	4.91	4.86	4.87
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.84	4.86
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.84	4.87
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.75	4.80
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.86	4.88
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.86	4.88
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 43 responses for '4' and 3 for '5']						3	4.93	4.87	4.89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart showing 42 responses for '4' and 4 for '5']						4	4.91	4.86	4.88
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart showing 42 responses for '4' and 4 for '5']						4	4.91	4.78	4.83
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart showing 42 responses for '4' and 4 for '5']						4	4.91	4.85	4.86
問1～15全問平均								4.93	4.84	4.86	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数（3%未満は非表示）
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント (1000文字以内)
2G0024	基礎ゼミⅡ	角田敦彦	概ね良好な評価であったと考えます。学生のみなさんも主体的に取り組んでいて、科目担当者としても楽しく授業が展開できました。
2G0028	基礎ゼミⅡ	越後敬子	授業の前半ではハンセン病問題を取り上げ、今なお続く理不尽な差別問題について学びました。アンケート結果により、ハンセン病を取り上げた映画の鑑賞は、みなさんに強烈な印象を与えたことがわかりました。またハンセン病以外の差別問題について、各自興味のあるテーマを選んで調査研究してもらいましたが、みな真摯に取り組んでいました。
2I0020	看護学概論Ⅱ	吉田みつ子	みなさんがこれまでの実習等を通して経験したことをもとに、活発なグループワークがなされたともいます。全体での発表、意見交換の場ではなかなか意見が出ませんでした。 「手が上げにくかった」「狭い教室だと手が上げやすい」という意見がありました。次年度は、議論が活発になるような進め方、環境を整えたいと思います。
2J0020	看護技術論Ⅱフィジカルアセスメント①	中村滋子	本授業へのご意見感想をありがとうございます。今後も、楽しみながら分かりやすく、技術が身につく演習を皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っています。演習中にいつでも相談できる環境だったことがよかったとご意見をいただいています。これからも、学びやすい環境作りを整えて継続していきます。実技チェックの採点についてのご意見をいただきました。試験に向けては、事前に試験に関わる教員全員で打ち合わせを行っています。また学生一人ひとりに採点直後にフィードバックをしています。教員間も採点直後にミーティングを行って採点者による差がないようにし、さらに科目責任者が採点基準に差がないか全採点用紙を確認しています。採点に関する疑問がありましたら、ご遠慮なく科目責任者におたずねください。
2J0050	看護技術論Ⅲ（基礎看護技術②）	殿城友紀 他	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございます。設問の回答から、学生のみなさんが深い学びを得ていることがわかりました。今後も、丁寧に分かりやすく、技術が身につく演習を皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っています。課題として、演習時間の確保および時間が伸びてしまうこと、演習方法に関する教員間の情報共有、実技チェックの採点に関するご意見がありました。限られた時間の中での、演習時間の確保は教員も苦慮しているところです。なるべく演習時間を確保できるよう、事前学習内容の検討や授業方法の改善に取り組んでいきます。よいアイデアがあればぜひお聞かせください。教員間の情報共有については、事前に行っている打ち合わせをさらに充実させていきます。実技チェックの採点については、事前に打ち合わせを行っています。また学生には採点直後にフィードバックをしています。教員間も採点直後にミーティングを行って採点者による差がないようにし、さらに科目責任者が採点基準に差がないか全採点用紙を確認しています。採点に関する疑問がありましたら、ご遠慮なく科目責任者におたずねください。

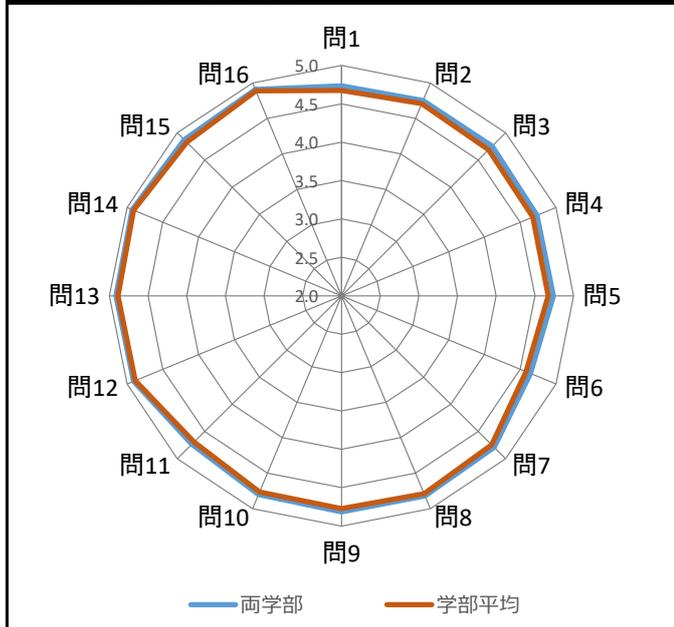
2P0020	国際看護学演習	織方 愛	<p>良い点について、現地の声や実際の現場を見られたこと、大学院生と一緒に渡航して有意義だった、この演習でしか行けないインドネシア赤十字社や防災庁に行けた等の記載を頂きありがとうございました。改善点について、折り紙等のプログラムの詳細について事前に聞きたかったとのご意見を頂きました。次年度へ活かし、事前に練習できるようにしたいと存じます。プログラム内容や施設の説明について不足があったとのこと、インドネシア語⇄日本語通訳を交えながらの説明なのでタイムリーに説明できなかったことお詫びいたします。次回からは英語で説明してもらうようにすればタイムラグもなく良いと存じますのでご意見活かしていきます。外食が多く食事が調整しにくかったとのこと、安全な食事を選んでレストランとメニューを指定し、1回のみテイクアウトとしましたが、今回は少しテイクアウト回数を増やすなどして食事量の多さの改善をします。自由時間の少なさについて、自由時間で学ぶことも重要と思います。安全管理とのバランスを図りながら、自由時間を検討出来たらと存じます。担当した教員も皆さんと同行し多くの学びを得ています。ありがとうございました。</p>
2P0040	災害看護活動論Ⅰ	織方 愛	<p>良い点について、日赤埼玉県支部の実体験を踏まえての講義、なかなかできない経験ができた、実際の救護テント等を見たこと、ディスカッションが多く良かった等の記載を頂きありがとうございました。今後も続けていきます。改善点について、小グループでのディスカッションが適切との意見を頂きました。今回は多くの方が受講くださりグループが大きめになってしまいましたが、次年度からは小グループで皆さんの意見が言いやすい、聞きやすいようにしていきます。ベルトの使用目的について何に使用するか説明してからどのようなものを持参するかを説明するようにします。担当した教員も皆さんのリフレクションペーパー等から多くの学びを得ています。ありがとうございました。</p>
2P0050	災害看護活動論Ⅱ	織方 愛	<p>良い点について、グループワークによるディスカッションが多く学びが深まったとの記載を頂きありがとうございました。今後も続けていきます。改善点について、資料の長編綴じをするとファイリングしやすいとのご意見を頂きました。いっぽうで短編綴じ希望の学生もいるため、今後意見を聞きながら検討します。担当した教員も皆さんのリフレクションペーパー等から多くの学びを得ています。ありがとうございました。</p>

学部名	さいたま看護学部		履修者数	884	回答率	
			紙	602	68%	68%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 464 responses, 98% satisfaction]						4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 470 responses, 104% satisfaction]						4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 469 responses, 92% satisfaction]						4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	[Bar chart showing 474 responses, 83% satisfaction]						4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 475 responses, 86% satisfaction]						4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 436 responses, 110% satisfaction]						4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 480 responses, 99% satisfaction]						4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 499 responses, 81% satisfaction]						4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 488 responses, 93% satisfaction]						4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	[Bar chart showing 492 responses, 89% satisfaction]						4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 472 responses, 91% satisfaction]						4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 534 responses, 67% satisfaction]						4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 540 responses, 57% satisfaction]						4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 546 responses, 56% satisfaction]						4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing 516 responses, 71% satisfaction]						4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 547 responses, 47% satisfaction]						4.89	4.91
問1～16全問平均								4.76	4.80

■ 学部平均と両平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～16
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

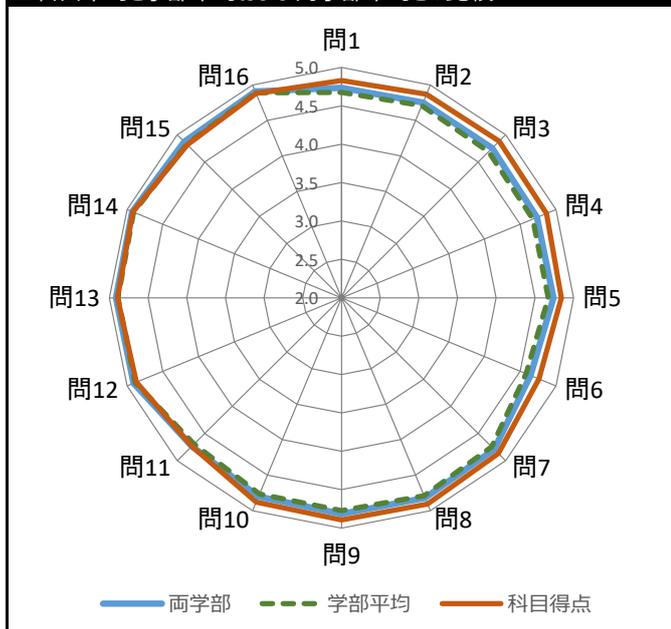
<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	看護援助論実習〔レベルⅠ〕	[2R0010]	履修者数	90	回答率	
教員名	吉田 みつ子		回答数	紙	76	84%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
						84%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 66% blue, 9% green]						4.83	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 66% blue, 10% green]						4.87	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 68% blue, 7% green]						4.88	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 67% blue, 8% green]						4.87	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 68% blue, 6% green]						4.84	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 61% blue, 12% green, 3% orange]						4.76	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 66% blue, 10% green]						4.87	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 69% blue, 7% green]						4.91	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 68% blue, 6% green]						4.89	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 68% blue, 7% green]						4.88	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 60% blue, 13% green]						4.74	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 66% blue, 10% green]						4.87	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 68% blue, 8% green]						4.89	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 70% blue, 6% green]						4.92	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing 66% blue, 6% green, 4% orange]						4.82	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 69% blue, 6% green]						4.88	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.86	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

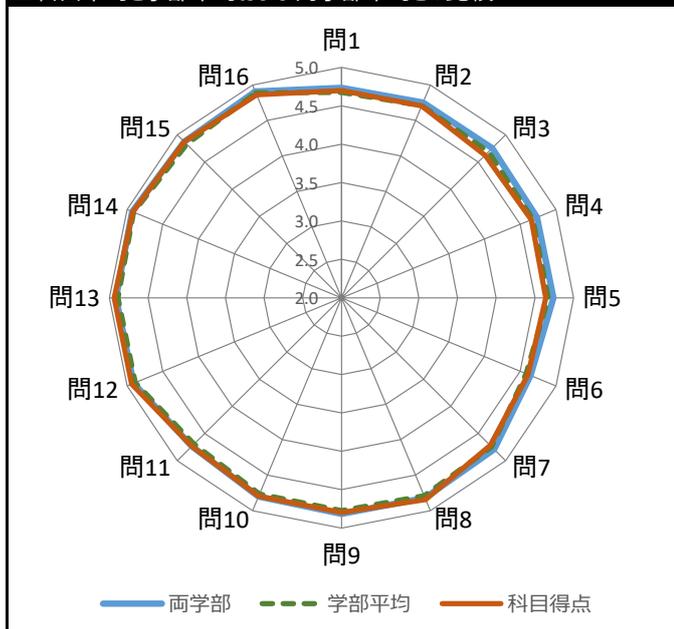
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論実習〔レベルⅡ〕	[2R0020]	履修者数	88	回答率	
教員名	奥原 秀盛		回答数	紙	64	73%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					実習	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 51% blue, 9% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.70	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 51% blue, 8% green, 4% orange, 2% yellow, 2% red]						4.70	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 49% blue, 9% green, 3% orange, 3% yellow, 2% red]						4.63	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 51% blue, 6% green, 5% orange, 2% yellow, 2% red]						4.66	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 50% blue, 7% green, 5% orange, 2% yellow, 2% red]						4.64	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 49% blue, 7% green, 6% orange, 2% yellow, 2% red]						4.61	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 51% blue, 10% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.72	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 56% blue, 7% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.84	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 54% blue, 7% green, 3% orange, 2% yellow, 2% red]						4.80	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 54% blue, 8% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.80	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 53% blue, 7% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.73	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 60% blue, 4% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.94	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 61% blue, 2% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.94	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 59% blue, 5% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.92	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart showing 57% blue, 6% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.88	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 58% blue, 4% green, 2% orange, 2% yellow, 2% red]						4.86	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.77	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[White]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

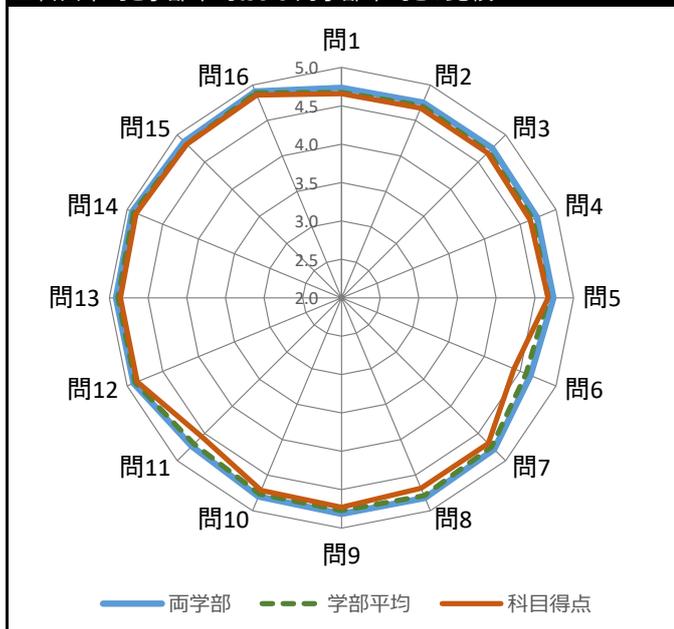
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神保健看護学実習〔レベルⅢ〕	[2R0030]	履修者数	86	回答率	
教員名	松本 佳子		回答数	紙	70	81%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					81%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 53% blue, 13% green, 3% orange, 3% yellow]						4.66	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 54% blue, 12% green, 3% orange, 3% yellow]						4.67	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 53% blue, 10% green, 5% orange, 5% yellow]						4.67	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 53% blue, 11% green, 5% orange, 5% yellow]						4.64	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 53% blue, 13% green, 3% orange, 3% yellow]						4.67	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 46% blue, 15% green, 4% orange, 3% yellow]						4.41	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 52% blue, 14% green, 4% orange, 4% yellow]						4.69	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 54% blue, 12% green, 3% orange, 3% yellow]						4.69	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 53% blue, 15% green, 3% orange, 3% yellow]						4.73	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 54% blue, 14% green, 3% orange, 3% yellow]						4.71	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 52% blue, 10% green, 4% orange, 3% yellow]						4.56	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 60% blue, 10% green, 3% orange, 3% yellow]						4.86	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 61% blue, 8% green, 3% orange, 3% yellow]						4.86	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 61% blue, 9% green, 3% orange, 3% yellow]						4.87	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart showing 59% blue, 10% green, 3% orange, 3% yellow]						4.83	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 62% blue, 7% green, 3% orange, 3% yellow]						4.86	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.71	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

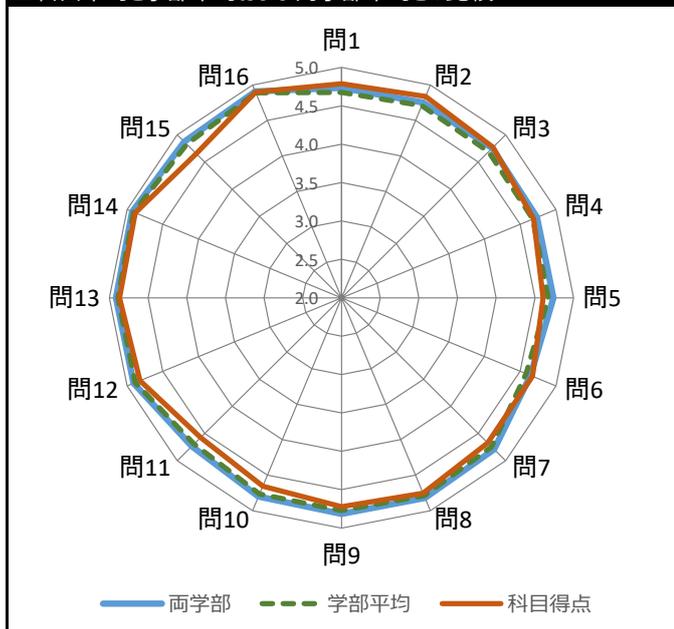
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学 I 実習〔レベルⅢ〕	[2R0040]	履修者数	85	回答率	
教員名	喜多 里己		回答数	紙	61	72%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					72%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 52% blue, 6% green, 2% orange]						4.79	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 54% blue, 5% green, 1% orange]						4.84	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 51% blue, 7% green, 2% orange]						4.77	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 51% blue, 5% green, 4% orange]						4.69	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 48% blue, 8% green, 22% orange]						4.61	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 46% blue, 12% green, 2% orange]						4.67	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 46% blue, 12% green, 2% orange]						4.67	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 51% blue, 6% green, 3% orange]						4.75	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 47% blue, 11% green, 3% orange]						4.72	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 47% blue, 9% green, 32% orange]						4.66	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 42% blue, 13% green, 5% orange]						4.57	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 50% blue, 11% green]						4.82	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 53% blue, 8% green]						4.87	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 54% blue, 7% green]						4.89	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing 46% blue, 11% green, 22% orange]						4.66	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 56% blue, 4% green]						4.90	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.74	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

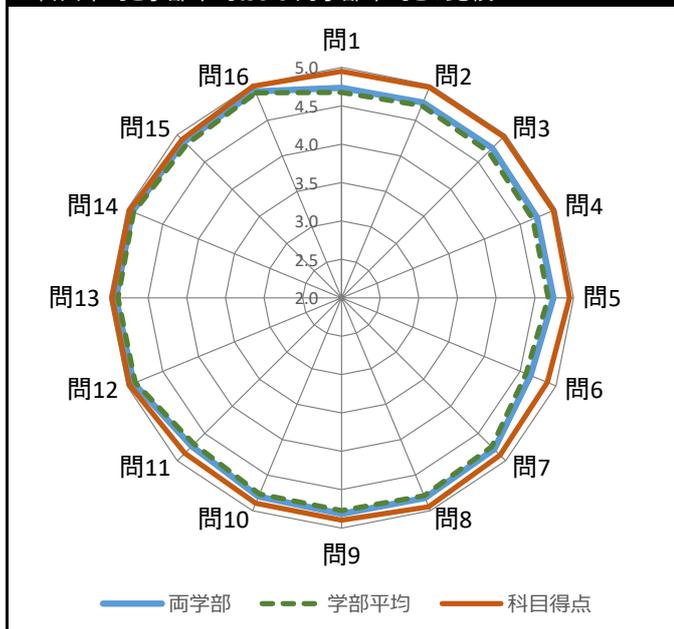
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅱ実習〔レベルⅢ〕		[2R0050]	履修者数	85	回答率	
教員名	吉野 純			回答数	紙	58	68%
学部	さいたま看護学部	授業形態	実習		WEB	0	0%
68%							

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 55% blue, 3% green]						3	4.95	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart: 56% blue, 2% green]						2	4.97	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 56% blue, 2% green]						2	4.97	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 56% blue, 2% green]						2	4.97	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 55% blue, 3% green]						3	4.95	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart: 51% blue, 7% green]						7	4.88	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 53% blue, 4% green]						4	4.90	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart: 55% blue, 3% green]						3	4.95	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 52% blue, 6% green]						6	4.90	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 52% blue, 6% green]						6	4.90	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 52% blue, 4% green, 2% orange]						4 2	4.86	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart: 56% blue, 2% green]						2	4.97	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart: 56% blue, 2% green]						2	4.97	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart: 56% blue, 2% green]						2	4.97	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart: 54% blue, 3% green]						3	4.91	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart: 57% blue]							4.98	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.94	4.76	4.80	

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

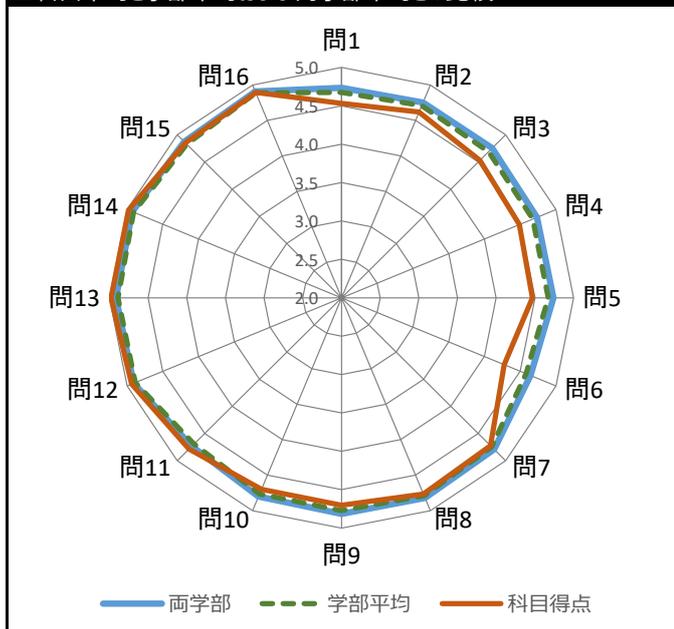
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅲ実習〔レベルⅢ〕	[2R0060]	履修者数	85	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回答数	紙	47	55%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					55%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q1]						4.53	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q2]						4.62	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q3]						4.53	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q4]						4.49	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q5]						4.47	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q6]						4.28	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q7]						4.72	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q8]						4.77	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q9]						4.70	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q10]						4.70	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing distribution of responses for Q11]						4.79	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing distribution of responses for Q12]						4.94	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q13]						4.98	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing distribution of responses for Q14]						4.98	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q15]						4.85	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing distribution of responses for Q16]						4.89	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.70	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

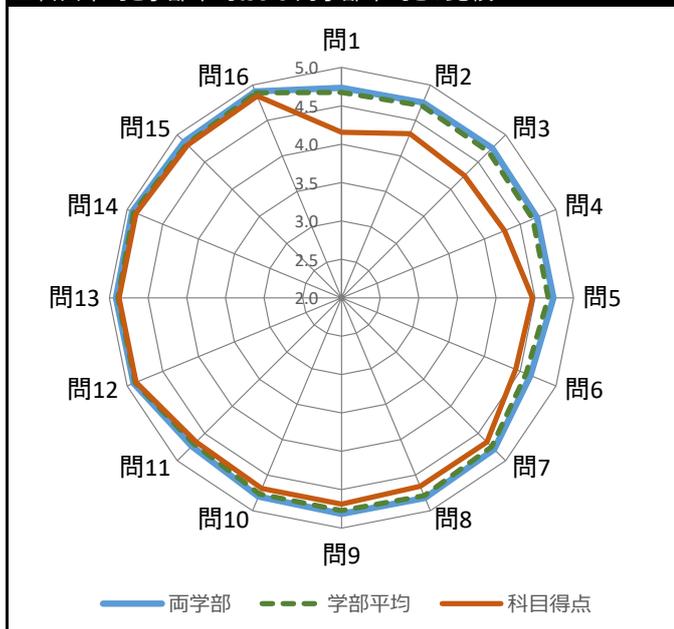
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティケア実習 I [レベルⅣ]	[2R0080_1]	履修者数	42	回答率	
教員名	松本 佳子		回答数	紙	32	76%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					76%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.16	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.31	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.25	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.28	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.47	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.44	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.66	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.66	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.69	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.69	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.66	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.88	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.88	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.88	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.81	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Stacked bar chart showing counts for each rating]						4.84	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.60	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

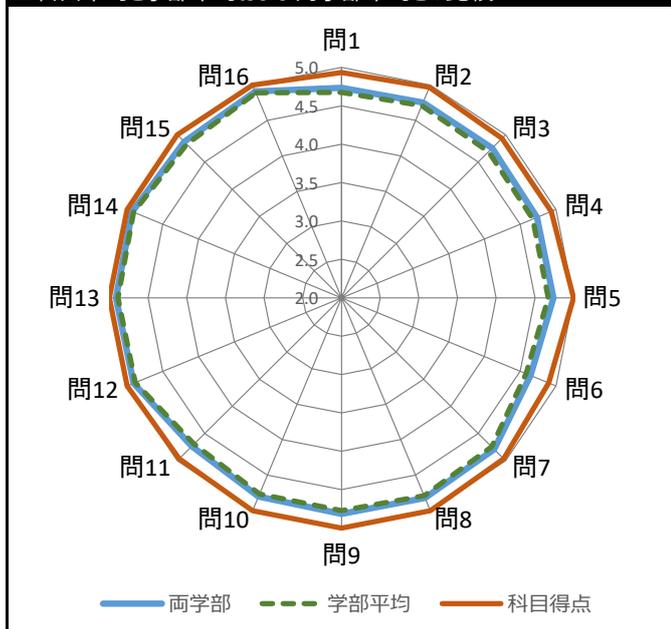
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティケア実習 I [レベルⅣ]	[2R0080_2]	履修者数	42	回答率	
教員名	喜多 里己		回答数	紙	30	71%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					71%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 28 responses]						2	4.93	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 29 responses]						1	4.97	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 28 responses]						2	4.93	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 28 responses]						2	4.93	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 28 responses]						11	4.90	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 29 responses]						1	4.97	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 29 responses]						1	4.97	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 30 responses]							5.00	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.98	4.76	4.80	

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

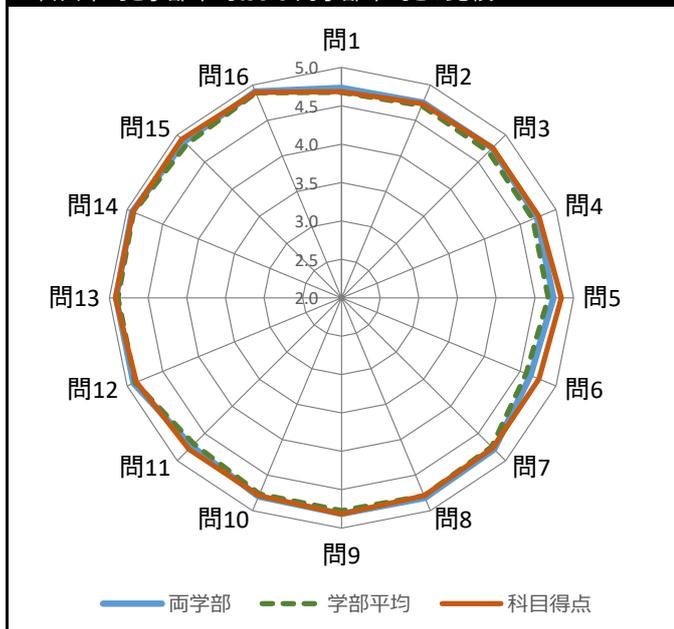
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティケア実習 I [レベルⅣ]	[2R0080_3]	履修者数	42	回答率	
教員名	吉野 純		回答数	紙	38	90%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					90%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 28 blue, 9 green]						4.68	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart: 30 blue, 7 green]						4.74	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 31 blue, 6 green]						4.76	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 31 blue, 6 green]						4.76	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 32 blue, 6 green]						4.84	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart: 29 blue, 9 green]						4.76	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 30 blue, 7 green]						4.76	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart: 31 blue, 6 green]						4.79	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 31 blue, 7 green]						4.82	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 31 blue, 6 green]						4.79	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 31 blue, 6 green]						4.79	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart: 33 blue, 5 green]						4.87	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart: 35 blue, 3 green]						4.92	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart: 35 blue, 3 green]						4.92	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart: 35 blue, 3 green]						4.92	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart: 34 blue, 4 green]						4.89	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.81	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

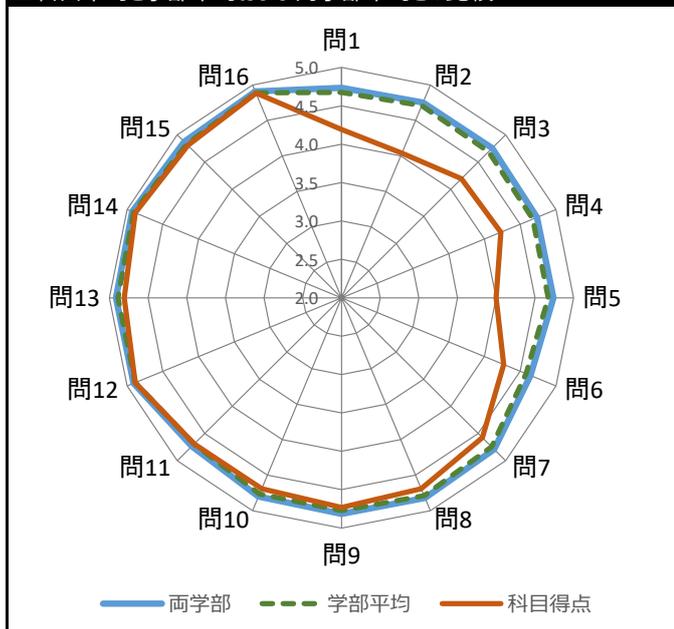
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティケア実習 I [レベルIV]	[2R0080_4]	履修者数	42	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回答数	紙	26	62%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					62%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	12	8	5	1			4.19	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	11	10	2	1	2		4.04	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	14	7	2	2	1		4.19	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	14	7	3	1	1		4.23	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	14	6	1	2	3		4.00	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	15	6	3	1	1		4.27	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	18	6	1	1			4.58	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	20	4	2				4.69	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	20	5	1				4.73	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	20	5	1				4.69	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	21	4	1				4.69	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	23	3					4.88	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	22	3	1				4.81	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	23	3					4.88	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	21	5					4.81	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	23	3					4.88	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.54	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
5	強く思う	
4	そう思う	
3	どちらともいえない	
2	そうは思わない	
1	全くそうは思わない	
-	該当なし	
-	無回答/不明	

<質問別回答内訳と得点>

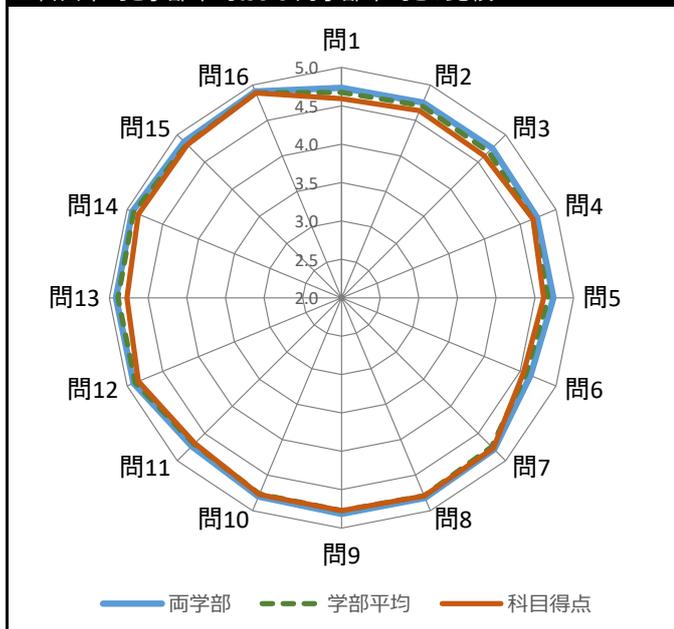
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティケア実習Ⅱ〔レベルⅣ〕	[2R0090]	履修者数	88	回答率	
教員名	藤川 あや		回答数	紙	44	50%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					50%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 28 blue, 15 green]						4.59	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart: 28 blue, 16 green]						4.64	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 27 blue, 17 green]						4.61	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 30 blue, 14 green]						4.68	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 29 blue, 13 green, 2 orange]						4.61	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart: 28 blue, 12 green, 4 orange]						4.55	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 35 blue, 8 green]						4.77	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart: 35 blue, 9 green]						4.80	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 35 blue, 8 green]						4.77	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 35 blue, 8 green]						4.77	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 31 blue, 12 green]						4.68	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart: 37 blue, 7 green]						4.84	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart: 36 blue, 6 green, 2 orange]						4.77	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart: 37 blue, 7 green]						4.84	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart: 37 blue, 6 green]						4.82	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart: 39 blue, 5 green]						4.89	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.73	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

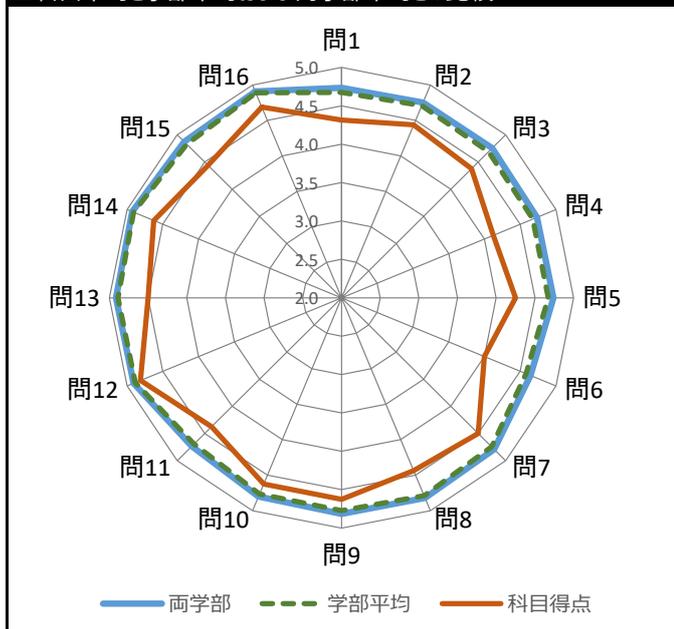
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学総合実習(基礎・成人)	[2R0101]	履修者数	40	回答率	
教員名	奥原 秀盛		回答数	紙 16	40%	40%
学部	さいたま看護学部	授業形態	実習	WEB 0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	8	5	3				4.31	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	8	7	1				4.44	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	9	4	3				4.38	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	8	3	4	1			4.13	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	8	4	4				4.25	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	8	3	2	3			4.00	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	10	4	2				4.50	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	9	5	2				4.44	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	11	4	1				4.63	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	11	4	1				4.63	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	9	4	3				4.38	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	14	1	1				4.81	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	8	8					4.50	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	10	6					4.63	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	10	4	1	1			4.44	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	13	2	1				4.69	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.45	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
Blue	5	強く思う
Green	4	そう思う
Yellow	3	どちらともいえない
Orange	2	そうは思わない
Light Orange	1	全くそうは思わない
White	-	該当なし
Grey	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

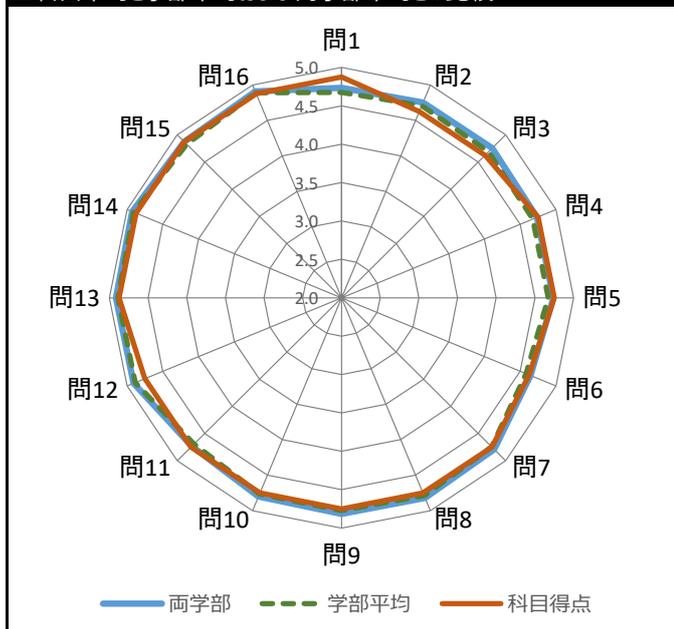
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学総合実習(小児)	[2R0102]	履修者数	10	回答率	
教員名	吉野 純		回答数	紙 8	80%	80%
学部	さいたま看護学部	授業形態	実習	WEB 0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 7 blue, 1 green]						4.88	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart: 6 blue, 1 green, 1 yellow]						4.63	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 6 blue, 1 green, 1 yellow]						4.63	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart: 5 blue, 3 green]						4.63	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart: 6 blue, 2 green]						4.75	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart: 7 blue, 1 green]						4.88	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart: 7 blue, 1 green]						4.88	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart: 7 blue, 1 green]						4.88	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart: 7 blue, 1 green]						4.88	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.77	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[White]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

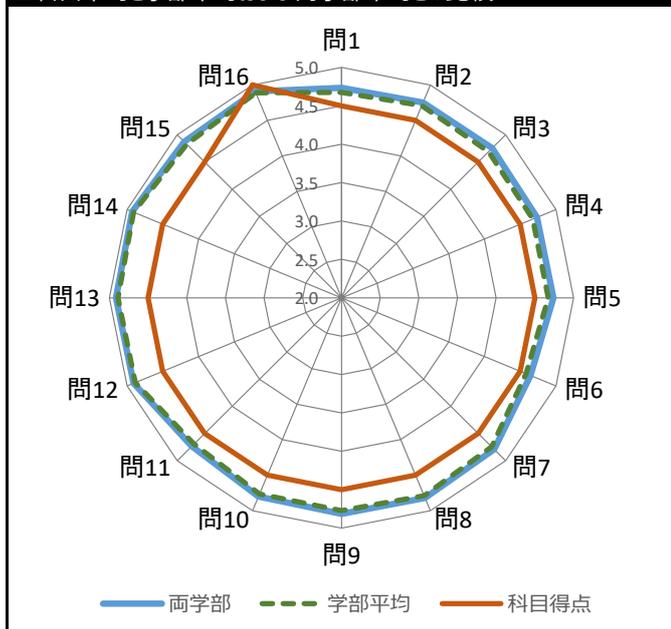
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学総合実習(精神)	[2R0103]	履修者数	9	回答率	
教員名	松本 佳子		回答数	紙	2	22%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					22%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	1		1				4.50	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	1		1				4.50	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	1		1				4.50	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	1		1				4.50	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	1		1				4.50	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	1		1				4.50	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	1		1				4.50	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	1		1				4.50	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	1		1				4.50	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	1		1				4.50	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	1		1				4.50	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	1		1				4.50	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	1		1				4.50	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	1		1				4.50	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	1		1				4.50	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	2						5.00	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.53	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

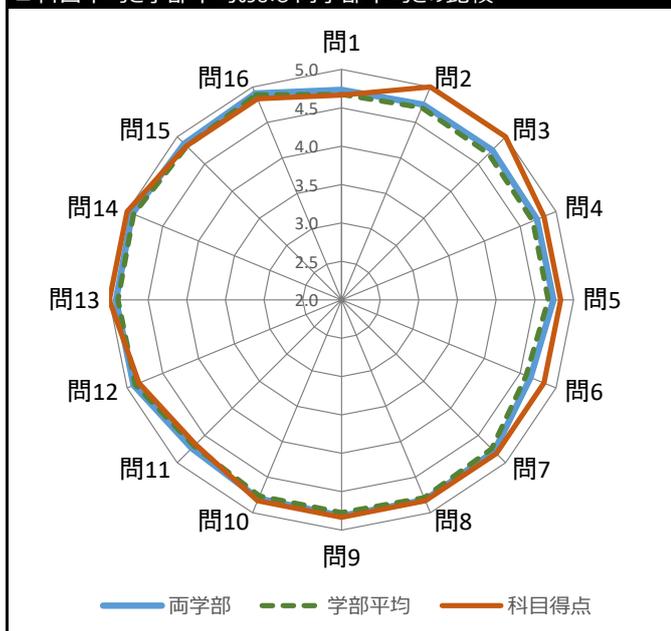
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学総合実習(母性)	[2R0104]	履修者数	9	回答率	
教員名	喜多 里己		回答数	紙 6	67%	67%
学部	さいたま看護学部	授業形態	実習	WEB 0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 4 blue, 2 green]						4.67	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart: 6 blue]						5.00	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 6 blue]						5.00	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 5 blue, 1 yellow]						4.67	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart: 6 blue]						5.00	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart: 6 blue]						5.00	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart: 5 blue, 1 green]						4.83	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.85	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

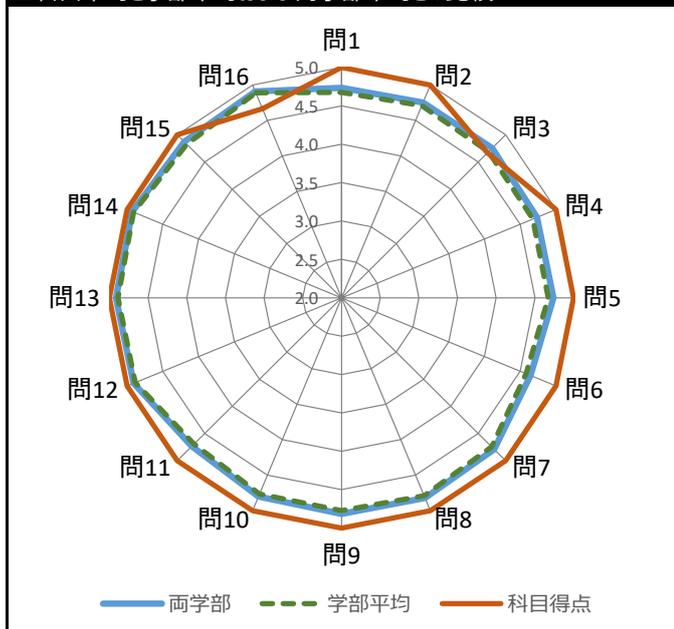
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学総合実習(老年)	[2R0105]	履修者数	9	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回答数	紙	3	33%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0%
					33%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	3						5.00	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	3						5.00	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	2				1		4.67	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	3						5.00	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	3						5.00	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	3						5.00	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	3						5.00	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	3						5.00	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	3						5.00	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	3						5.00	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	3						5.00	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	3						5.00	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	3						5.00	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	3						5.00	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	3						5.00	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	2				1		4.67	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.96	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

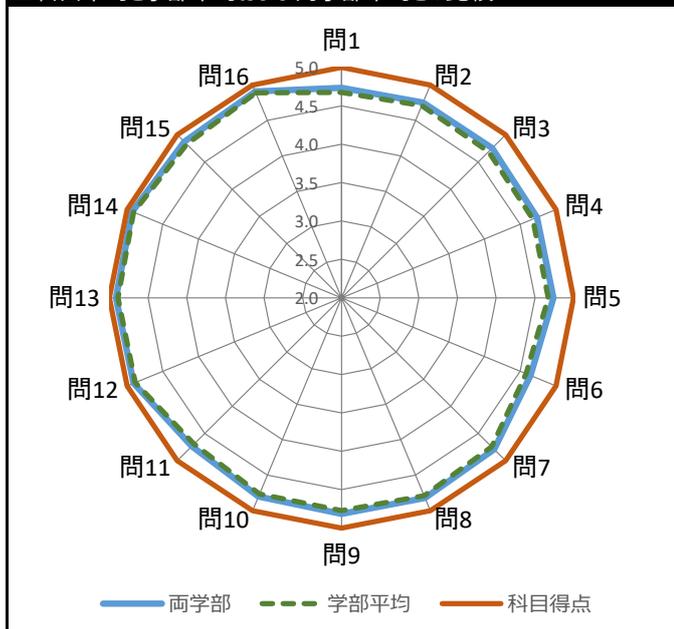
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学総合実習(地域)	[2R0106]	履修者数	12	回答率	
教員名	藤川 あや		回答数	紙 4	33%	33%
学部	さいたま看護学部	授業形態	実習	WEB 0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4						5.00	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4						5.00	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4						5.00	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4						5.00	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4						5.00	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	4						5.00	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4						5.00	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	3				1		5.00	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4						5.00	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4						5.00	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4						5.00	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4						5.00	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4						5.00	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4						5.00	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4						5.00	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	4						5.00	4.89	4.91
問1～16全問平均								5.00	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

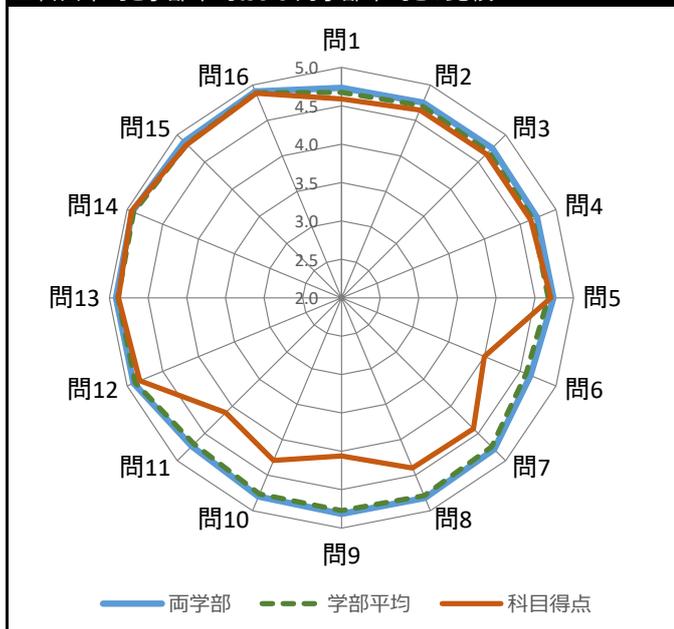
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護学実習	[2T0060]	履修者数	20	回答率		
教員名	藤川 あや		回答数	紙	17	85%	
学部	さいたま看護学部	授業形態		実習	WEB	0	0%
							85%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 10 blue, 7 green]						4.59	4.67	4.73
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart: 11 blue, 6 green]						4.65	4.71	4.75
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 11 blue, 6 green]						4.65	4.69	4.76
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 11 blue, 6 green]						4.65	4.68	4.73
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 13 blue, 3 green, 1 orange]						4.71	4.67	4.74
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart: 7 blue, 5 green, 3 orange, 2 red]						4.00	4.58	4.65
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart: 11 blue, 3 green, 2 orange, 1 red]						4.41	4.75	4.79
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart: 8 blue, 5 green, 2 orange, 2 red]						4.40	4.79	4.82
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart: 8 blue, 4 green, 3 orange, 2 red]						4.06	4.77	4.81
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart: 9 blue, 5 green, 2 orange, 1 red]						4.29	4.77	4.80
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart: 8 blue, 5 green, 2 orange, 2 red]						4.12	4.69	4.74
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.89	4.91
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart: 15 blue, 2 green]						4.88	4.89	4.91
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart: 16 blue, 1 green]						4.94	4.91	4.93
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。	[Bar chart: 14 blue, 3 green]						4.82	4.83	4.87
16	学生は、体調管理に努めた。	[Bar chart: 15 blue, 2 green]						4.88	4.89	4.91
問1～16全問平均								4.55	4.76	4.80

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
2R0010	看護援助論実習〔レベルⅠ〕	吉田みつ子	学生のみなさんの評価から、実習指導に関わる教員、臨床指導者から、具体的で丁寧なアドバイスをすることができたり、審問や相談しやすい環境の中で実習できたことがうかがえました。引き続き、実習環境を整え、みなさんの学びが深まるように努力していきたいと思います。
2R0020	看護援助論実習〔レベルⅡ〕	吉田みつ子	実習指導に関わる教員、臨床指導者、実習環境に対しておおむねよい評価をいただきました。中には、臨床指導者と教員との調整が不足し、ケアの時間がうまくとれなかつたというご意見がありました。臨床指導者と教員との調整を密にして、実習が進められるように努めたいと思います。また、教員によって学生への対応、評価に差があるというご意見がありました。教員間でチーム・ティーチングをとっていますので、他の教員にも相談しやすい環境を整えていきたいと思います。
2R0030	精神保健看護学実習〔レベルⅢ〕	松本佳子	精神保健看護学実習〔レベルⅢ〕に関して、コメントをよせていただきまして、ありがとうございます。いただいたコメントに基づきまして、来年度からの実習運営に反映させていきたいと思っております。精神科病棟では未だ感染症の影響が大きく、残念ながら実習時間が半日になってしまう施設もあるのが現状です。ですが、学生の皆さんの学習環境を整えることを第一に考え、調整と検討を重ねていきたいと考えております。この度は、率直なご意見をありがとうございました。
2R0040	発達看護学Ⅰ実習〔レベルⅢ〕	喜多里己	授業アンケートへのご協力、ありがとうございました。概ね良い評価をいただきましたが、実習指導者・教員への相談しやすい雰囲気の出点が低かったため、臨床施設と実習中の相談しやすい雰囲気づくりについて検討します。また、実習配置や実習時間の使い方などについてご意見をいただきました。皆さんが実習の機会を有効に活用できるよう、また平等性も図れるように工夫をしていきたいと思っております。ご意見ありがとうございました。
2R0050	発達看護学Ⅱ実習〔レベルⅢ〕	吉野 純	アンケートへのご協力ありがとうございます。教員の指導についてよい評価をいただきましたありがとうございます。外来実習では場所により学生一人の時もあり、大変心細かったと思いますが、スタッフや指導者と主体的に関わり実習を遂行でき素晴らしいと思います。内容の共有については学内でできるように工夫していきたいと思っております。実習記録の内容の重複についての指摘がありましたが、記録の見直しを行うとともに、内容が重複しないように様々な角度から考えてみるということも大事だと思いますので指導やアドバイスを充実させていきたいと思っております。
2R0060	発達看護学Ⅲ実習〔レベルⅢ〕	住谷ゆかり	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございます。皆さんが主体的・積極的に実習に取り組み、実習目標を達成するために努力されたことがアンケート結果よりわかり安堵しております。実習指導に関しては、さまざまに率直なご意見をいただきました。皆さんからのご意見を踏まえて今年度の実習を振り返り、今後の実習指導の検討につなげてまいります。
2R0080_1	コミュニティケア実習Ⅰ〔レベルⅣ〕	松本佳子	コミュニティケア実習Ⅰに関して、コメントをよせていただきまして、ありがとうございます。「オリエンテーションの時期やスケジュールの発表を早めて欲しい」というご意見をいただきましたので、来年度の実習に向けて、検討していきたいと思っております。
2R0080_2	コミュニティケア実習Ⅰ〔レベルⅣ〕 母性	喜多里己	高い評価をありがとうございました。レベルⅣと関連づけて周産期の母子の生活や、支援者の役割への理解が深まっていることが推察され、うれしく思っています。引き続き、みなさんの学びが深まるように実習施設と連携していきたいと思っております。
2R0080_3	コミュニティケア実習Ⅰ〔レベルⅣ〕 (小児看護学)	吉野 純	アンケートへのご協力ありがとうございます。よい評価をいただきました。今後も具体的なアドバイスをを行い、実りある実習になるように指導していきたいと思っております。

2R0080_4	コミュニティケア実習Ⅰ 〔レベルⅣ〕	住谷ゆかり	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの結果より、「実習をとおして主体性が身についた」というご意見をいただき、皆さんが積極的に実習に取り組まれていたことがわかり安堵しております。また、実習指導体制に関するご意見は、指導体制の見直し等、今後の検討につなげていきたいと思っております。
2R0090	コミュニティケア実習Ⅱ (レベルⅣ)	藤川あや	貴重なご意見をありがとうございました。実習中の看護過程の展開の指導について、みなさまの学びが深まるように改善していきます。また、必要事項(服装等)について、実習要項に記載いたします。記録の書式についても検討していきます。
2R0101	看護学総合実習(基礎・成人)	吉田みつ子	さいたま赤十字病院、深谷赤十字病院、春日部市立医療センターの3施設での実習を行いました。みなさんのご意見から、実習施設によって、指導者、教員の指導体制が若干異なり、教員同士の連携、教員と指導者の連携に課題があることがわかりました。教員のラウンド体制や病棟の実習指導者とスタッフ間の連携などについて、さらに検討してまいりたいと思います。
2R0102	看護学総合実習(小児)	吉野 純	アンケートへのご協力ありがとうございます。集合時間が早すぎるとのご意見につきましては、学生のパフォーマンスにも影響してきますので、適切なスケジュールが組めるよう検討したいと思います。
2R0103	看護学総合実習(精神)	松本佳子	看護学総合実習(精神)に関しまして、授業改善アンケートへのご協力をありがとうございます。
2R0104	看護学総合実習(母性)	喜多里己	高評価をありがとうございました。満点だった項目から、みなさんが積極的に取り組まれたこと、グループメンバー同士で協力し合った実習であったことが伝わってきました。今後も事前学修を何度かやりとりすることで、皆さんの個性にあった支援につながるよう工夫していきたいと思っております。
2R0105	看護学総合実習(老年)	住谷ゆかり	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。全体的に、概ね良い評価をいただきました。総合実習では、4年間の集大成として、各々の実習目標を踏まえて立案した援助計画に沿って主体的に取り組むことができたようでよかったです。これからも皆さんにとって充実した実習となるよう取り組んでいきます。
2R0106	看護学総合実習(地域)	藤川あや	この度は、前向きなご意見を頂きましてありがとうございました。実習施設との調整により、最終報告会の日が決まります。昨年度は、実習最終日から報告会までの期間が短く、学内で報告会に向けて準備する時間が短くなりました。しかし、素晴らしい報告が出来たことはみなさんの力だと考えております。今年度は、実習施設と最終報告会の日程を調整し、できるだけ準備の時間を設けたいと思っております。貴重なご意見をありがとうございました。
2T0060	公衆衛生看護学実習	藤川あや	貴重なご意見をいただきありがとうございました。印刷等にかかる負担については、今後検討していきます。実習施設により、参加できる事業の数は異なります。参加が難しい事業の場合は、指導者や事業担当者に伺って学びを深めていただけると嬉しいです。